

事業別概要

一 般 会 計

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	01	01	01	03	議会だより発行経費			議会事務局	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	4,045,000						4,045,000	3,467,981	
28年度	4,214,000					△ 69,000	4,145,000	3,737,804	
増減額	△ 169,000		0		0	69,000	△ 100,000	△ 269,823	
〔事業概要〕 手に取ってもらい、気付きを与える議会だよりを目指し、平成25年にカラー化を含めた紙面のリニューアルを行った。より多くの人に読んでもらうために、市民に身近な方々の座談会や小学生が夢を語るコーナーなど親しみやすい内容も掲載している。今後も見やすく、分かりやすい紙面構成の充実を図る。 ・発行回数 年4回 〔事業実績等〕 議会事務局庶務係 2のとおり(P8) 議会だよりを発行することにより、定例会議・臨時会議の内容及び議会活動を市民に周知することができた。							節の内訳		金額
							11	需用費	1,912,890
							12	役務費	1,515,091
							13	委託料	40,000
							計		3,467,981
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他 一般財源		3,467,981
計		3,467,981							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	01	01	01	06	議場映像配信事業経費			議会事務局	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	1,125,000						1,125,000	1,096,848	
28年度	1,120,000						1,120,000	1,093,608	
増減額	5,000		0		0	0	5,000	3,240	
〔事業概要〕 議会への関心と理解を図る目的から、議案の情報や議論の経過など、本会議の様子を、庁舎内モニターテレビを利用し、生中継で視聴ができる環境を整える。さらに、インターネットによる映像配信システムを利用し、広く視聴できるようにすることで、市民にとって、議会がわかりやすく、身近に感じられる存在となるよう取組を行う。 ・庁舎内モニターテレビでの生中継(平成18年度から) ・インターネットによる録画配信(平成19年度から) 〔事業実績等〕 議会事務局庶務係 7のとおり(P10) 本会議開催日に市民課及び市民コーナーのモニターテレビで生中継を行った。インターネットによる録画配信を行った。 録画配信及び庁舎内モニターテレビ生中継により、議場に来れない市民に対し、本会議の一般質問や審議内容等を発信することができた。							節の内訳		金額
							12	役務費	185,328
							13	委託料	911,520
							計		1,096,848
国庫支出金									
都支出金									
地方債									
その他 一般財源		1,096,848							
計		1,096,848							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	02	01	広報関係経費			市長公室
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	16,693,000		0		0	0	16,693,000	16,273,618
28年度	16,788,000		0		0	0	16,788,000	16,593,807
増減額	△ 95,000		0		0	0	△ 95,000	△ 320,189
【事業概要】 広報紙「広報あきる野」を、月に2回(1日、15日)発行し、行政情報などの提供を行っている。 広報紙の配布は、新聞折込による配布を原則としているが、より多くの市民に情報を提供するため、平成24年7月から新聞購読をしていない世帯や事業所に対する個別配布を開始し、情報の提供に公平性と利便性の向上を図っている。平成29年度も、新聞未購読世帯への個別配布サービスの周知徹底を図るため、各種納税通知書などに案内を刷り込むよう担当課と調整するほか、広報紙やメール配信等でも随時お知らせする。 また、運用財源としている広告収入の安定確保を図るため、平成26年度から導入した広告代理店方式を平成29年度も引き続き継続する。 ・発行部数 27,500部(計画) ・発行回数 月2回(毎月1日及び15日) 【事業実績等】 市長公室 5のとおり(P29) 新聞購読者の減少により、広報紙の発行部数も減少している。広報紙の購読者数を増やすため、転入者に対し、個別配布サービスの周知を行うとともに、メール配信でのお知らせや各種納税通知書等へお知らせ文を掲載した(平成29年度から介護保険関係の書類送付封筒にもお知らせ文を掲載)。個別配布サービスの利用者は度当初3,151人であったが、年度末は3,449人に増加した。	節の内訳			金額				
	09 旅費				4,460			
	11 需用費				8,978,949			
	12 役務費				3,949,445			
13 委託料				3,316,764				
19 負担金補助及び交付金				24,000				
	計			16,273,618				
財源内訳			金額					
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他				3,421,440				
一般財源				12,852,178				
計				16,273,618				

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	02	02	市民相談事業経費			市民課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,705,000						1,705,000	1,692,172
28年度	1,696,000						1,696,000	1,692,990
増減額	9,000		0		0	0	9,000	△ 818
【事業概要】 市民生活上の悩みや問題を解決するため、弁護士による法律相談、税理士による税務相談などを毎月実施する。また、人権擁護委員及び行政相談委員の活動を支援する。 【事業実績等】 市民課市民相談窓口係 1~3のとおり(P103~105) 各種専門相談員による市民相談を実施することにより、市民生活上の悩みの解消や問題解決のための手段を導き、市民サービスの向上に努めることができた。また、人権擁護委員及び行政相談委員の活動を支援し、所期の目的を達成した。	節の内訳			金額				
	08 報償費				1,462,400			
	09 旅費				15,132			
	11 需用費				19,440			
19 負担金補助及び交付金				195,200				
	計			1,692,172				
財源内訳			金額					
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源				1,692,172				
計				1,692,172				

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	02	03	広聴関係経費			市長公室
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	10,000		0		0	0	10,000	792
28年度	10,000		0		0	0	10,000	1,290
増減額	0		0		0	0	0	△ 498
【事業概要】 「市長への手紙」などを通じて市民から直接意見等を受け、積極的に市政に反映させることで、市民と行政との協働関係を築いていく。 ホームページで投稿されたものはメールで回答を返信し、手紙で受け付けたものは回答文書を郵送する。 【事業実績等】 市長公室 7のとおり(P30)	節の内訳			金額				
	12 役務費				792			
		計			792			
	財源内訳			金額				
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源				792				
計				792				

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	02	05	ホームページ関係経費			市長公室
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	4,839,000		0		0	0	4,839,000	4,270,026
28年度	4,135,000		0		0	0	4,135,000	4,125,306
増減額	704,000		0		0	0	704,000	144,720
<p>〔事業概要〕</p> <p>ホームページを通じて行政情報などを周知するとともに、現在運用しているメール配信サービスあきる野安心メール、サンちゃんメールなどを見直し、市民に分かりやすく情報を提供するため、その仕組みを再構築することにより、質の向上を図る(平成28年12月15日現在の登録者総数13,141件)。</p> <p>ホームページは、平成26年9月以降、ウェブアクセシビリティの向上や、スマートフォンへの対応、FAQシステムの充実を図り、利便性を向上させ、より身近な行政情報の伝達手段としての運用を図っている。</p> <p>また、運用財源としているバナー広告収入の安定確保を図るため、平成25年度から導入した広告代理店方式を平成29年度も引き続き継続する。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>市長公室 8、9のとおり(P30~31)</p> <p>メール配信については、仕組みを見直し、平成30年3月から「あきる野安心メール」「サンちゃんメール」を一本化した。さらに、取得する情報を細分化し、各利用者が情報を選択出来るようになったことで、より利用者のニーズにあった情報を提供できるようになった。</p>							節の内訳	金額
							12 役務費	16,230
							14 使用料及び賃借料	4,253,796
							計	4,270,026
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
その他	1,582,416							
一般財源	2,687,610							
計	4,270,026							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	02	06	地域人権啓発活動活性化事業経費			市民課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	979,000					△ 1,000	978,000	778,846
28年度	40,000						40,000	28,971
増減額	939,000		0		0	△ 1,000	938,000	749,875
<p>〔事業概要〕</p> <p><人権の花運動></p> <p>児童が協力し合い、花を種から栽培し、それを観察することで、相手の立場を考えること、協力と感謝することの大切さを学び、思いやりの心、かけがえのない命を大切にすること人権思想を育む。</p> <p>・毎年度、小学校2校で実施する。</p> <p><講演と音楽のつどい></p> <p>人権の大切さについての理解を深めるための啓発事業として多摩西人権啓発活動地域ネットワーク協議会との共催により実施する。</p> <p>〔事業実績等〕</p> <p>市民課市民相談窓口係 2(2)、(5)のとおり(P104~105)</p> <p>人権の花運動においては、栽培を通して植物を育てる難しさや継続することの大切さを学び、また、花が咲く喜びの中にやさしさや思いやりの気持ちの大切さを考えることができ、人権思想を育むことができた。</p> <p>講演と音楽のつどいにおいては、「命・生きること」をテーマにした講演や子どもたちの合唱により、人権の大切さについての理解を深めることができた。</p>							節の内訳	金額
							11 需用費	399,030
							12 役務費	14,036
							13 委託料	251,680
14 使用料及び賃借料	114,100							
計	778,846							
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	705,446
							地方債	
その他								
一般財源	73,400							
計	778,846							

(単位:円)

科目	事業				事業名		主管課	
	02	01	05	02	財産管理経費		契約管財課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	28,233,000					△ 1,256,000	26,977,000	24,630,881
28年度	38,235,000		△ 13,867,000				24,368,000	21,429,920
増減額	△ 10,002,000		13,867,000		0	△ 1,256,000	2,609,000	3,200,961
<p>〔事業概要〕 公有財産の総合管理、普通財産の取得及び処分、用途変更、使用許可、貸付等の事務を適正に行う。旧土地開発公社保有地及び市営住宅跡地の処分を進める。 また、公有財産台帳を基に公有財産の適切な利用状況の把握と未利用地の活用促進を図るとともに効率的なデータ管理を行う。 平成29年度においては、秋川消防署用地の一部が道路拡幅により収用される予定であるが、この収入を旧秋川地区消防組合の負担割合に応じて配分するため、日の出町及び檜原村に対する配分金を計上する。</p> <p>〔事業実績等〕 契約管財課契約管財係 2(1)～(7)、(9)、(10)のとおり(P68,72～73) 秋川消防署用地の売却収入は66,291,312円となり、このうち10,341,445円を日の出町に、6,861,151円を檜原村に配分した。</p>							節の内訳	金額
							09 旅費	5,166
							11 需用費	72,160
							12 役務費	4,491,554
							13 委託料	2,852,066
							14 使用料及び賃借料	7,339
							19 負担金補助及び交付金	17,202,596
							計	24,630,881
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	17,207,842
							一般財源	7,423,039
							計	24,630,881

科目	事業				事業名		主管課	
	02	01	05	10	あきる野ふるさと寄附事業経費		契約管財課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	3,743,000		893,000				4,636,000	4,472,072
28年度	2,810,000		846,000				3,656,000	3,284,359
増減額	933,000		47,000		0	0	980,000	1,187,713
<p>〔事業概要〕 自主財源の確保を図るため、「あきる野ふるさと寄附」の取組を周知し、寄附を募ることで寄附を活用したまちづくりを推進する。寄附者に謝意として返礼品を贈呈する。</p> <p>〔事業実績等〕 契約管財課契約管財係 2(8)アのとおり(P68～72)</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	3,765,240
							12 役務費	638,792
							14 使用料及び賃借料	68,040
							計	4,472,072
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	4,472,072
							一般財源	
							計	4,472,072

科目	事業				事業名		主管課	
	02	01	06	11	ドローン総合活用推進事業経費		地域防災課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	385,000		2,100,000				2,485,000	2,399,220
28年度			461,000				461,000	460,384
増減額	385,000		1,639,000		0	0	2,024,000	1,938,836
<p>〔事業概要〕 防災、環境、農林業、観光及び建設等の各分野におけるドローン(無人航空機)の安全かつ有効な活用を推進する。 ドローンの活用に必要な基礎知識及び技術の習得を目的とした飛行訓練研修を実施し、ドローンパイロットチームに所属する職員等に受講させる。 また、上記研修を受講した者にDJI CAMPを受講させ、より専門的な知識等及びDJIスペシャリスト資格を取得させることで、後進指導のほか、ドローン活用の主導的な役割を担うことができる人材を育成することにより、様々な分野における緊急時の迅速な対応や通常業務の効率化を図る。</p> <p>〔事業実績等〕 ドローン賠償責任保険料 3機 36,000円 ドローン飛行訓練研修委託 参加者 1人 118,800円 物資運搬用大型ドローン(QS8)購入 1機 2,052,000円 DJI CAMP参加負担金 2人 192,420円</p>							節の内訳	金額
							12 役務費	36,000
							13 委託料	118,800
							18 備品購入費	2,052,000
							19 負担金補助及び交付金	192,420
							計	2,399,220
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	2,052,000
							一般財源	347,220
							計	2,399,220

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	06	53	国際化推進事業経費			生涯学習推進課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	5,551,000						5,551,000	3,792,856
28年度	5,551,000						5,551,000	4,709,202
増減額	0		0		0	0	0	△ 916,346
【事業概要】 国際姉妹都市であるアメリカ合衆国マールボロ市への市立中学校生徒の派遣と、マールボロ市ウィットコム・スクールから市立中学校への受け入れを行う。派遣事業については、国際的視野を持つ人材の育成を図ることを目的として、概ね7日間滞在し、ホームステイによる交流活動を行う。 受入事業については、ウィットコム・スクールからの生徒を概ね10日間受け入れ、異文化交流を図るとともに、国際理解を深めることを目的に実施する。 また、両事業の実施にあたっては、派遣経験者等で組織する「あきる野市国際化推進青年の会」や過去に受け入れを経験した家庭等で組織する「あきる野ホストファミリークラブ」などにもご協力いただき、市民団体との協働により国際交流を推進する。							節の内訳	金額
							08 報償費	101,300
							09 旅費	479,668
							11 需用費	265,288
							12 役員費	79,958
							13 委託料	942,200
							14 使用料及び賃借料	181,408
							19 負担金補助及び交付金	1,743,034
							計	3,792,856
【事業実績等】 生涯学習推進課生涯学習係 16のとおり(P350) 派遣事業については、ホームステイを中心にボストン科学博物館や市議会を訪問するなど、ウィットコムスクールの生徒とあきる野市の中学生たちとの国際交流を深めることができた。 また、受入事業についても、あきる野市国際化推進青年の会及びあきる野ホストファミリークラブとの協働により、実施した。また、戸倉しろやまテラスにおいて竹細工の体験や軍道紙の紙すき体験等を通して、国際交流を深めることができた。							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	3,792,856
							計	3,792,856

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	02	01	07	07	防犯灯設置等に要する経費			建設課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	2,550,000						2,550,000	2,515,139
28年度	2,550,000						2,550,000	2,536,904
増減額	0		0		0	0	0	△ 21,765
【事業概要】 道路利用者の安全を確保するため、防犯灯の設置及び維持管理を行う。 <平成29年度の事業内容> ・修繕料(防犯灯修繕単価契約) ・防犯灯設置工事(単独防犯灯設置) ・防犯灯設置工事(共架防犯灯設置)							節の内訳	金額
							11 需用費	466,630
							15 工事請負費	2,048,509
							計	2,515,139
【事業実績等】 建設課土木係 4のとおり(P301) 市民、町内会及び自治会の要望に対する防犯灯の新設及び維持管理のため必要な修繕を実施し、市民の防犯対策に寄与した。							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	1,600,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	915,139
							計	2,515,139

(単位:円)

科目	事業				事業名			主管課
	02	01	07	08	防犯対策事業経費			地域防災課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	5,677,000						5,677,000	5,435,810
28年度	4,632,000						4,632,000	4,556,753
増減額	1,045,000		0		0	0	1,045,000	879,057
<p>【事業概要】 犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、防犯協会の防犯啓発活動への参画、支援などの防犯啓発事業を行い、市民生活の安全に関する意識の高揚を図る。 市民、来訪者の安全性の向上と防犯対策の強化を図るため設置している防犯カメラについて、常に安定した運用を図れるように維持管理を行う。 高齢者への悪質な電話による詐欺被害の防止を図るため、都の補助金を活用して自動通話録音機を購入し、高齢者世帯に対して貸与する。</p> <p>【事業実績等】 1 防犯カメラ維持管理 地域防災課防災安全係 3(4)のとおり(P79) 現在、駅前自転車等駐車場を中心に設置し運用している防犯カメラ11台について、保守点検を行うことでカメラを適正な状態に維持し、市民や来訪者の安全性の向上、防犯対策の強化につながるとともに、警察署の犯罪捜査に対し資料提供の協力をを行うことで安全・安心なまちづくりにつながっている。</p> 2 防犯協会等負担金 地域防災課防災安全係 3(2)のとおり(P79) 防犯協会等負担金(福生警察署管内防犯協会外3団体) 2,332,960円 犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、福生・五日市各警察署管内の防犯協会等へ負担金補助を行うことで、防犯啓発活動や各種事業が円滑にかつ活発に展開することができた。 3 自動通話録音機貸与事業 地域防災課防災安全係 3(3)のとおり(P79) 平成29年度貸与実績 150台 特殊詐欺による被害を未然に防止することを目的に市内在住の高齢者世帯に対し自動通話録音機を貸与した。 自動通話録音機を設置している世帯で特殊詐欺による被害は発生していない。							節の内訳	金額
							01 報酬	85,500
							09 旅費	18,654
							11 需用費	51,533
							12 役務費	387
							13 委託料	299,376
							14 使用料及び賃借料	1,707,800
							18 備品購入費	939,600
							19 負担金補助及び交付金	2,332,960
							計	5,435,810
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	939,600
							地方債	
							その他	
							一般財源	4,496,210
							計	5,435,810

科目	事業				事業名			主管課
	02	01	08	01	社会保障・税番号制度関係経費			情報システム課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	16,521,000		1,404,000			1,000	17,926,000	17,535,564
28年度	16,122,000		△ 1,716,000				14,406,000	14,070,244
増減額	399,000		3,120,000		0	1,000	3,520,000	3,465,320
<p>【事業概要】 社会保障・税番号制度は、複数の機関に存在する個人の情報を同一人の情報であるということの確認を行い、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現し、行政事務の効率性・透明性を高めるための社会基盤(インフラ)である。 平成29年度は、7月からの全国の行政機関間での情報連携に向け、既存システムの改修及び関係機関との情報連携テストを実施するなど、体制を構築し、当該制度の運用を行う。また、マイナンバーカードの活用により、コンビニエンスストアにおいて住民票等の各種証明書が交付できるよう、システムの構築を進める。</p> <p>【事業実績等】 行政機関間の情報連携に向けて、システム改修及び連携テストを実施し、平成29年11月から情報連携の本格運用が開始した。 また、平成30年度からマイナンバーカードの活用により、コンビニエンスストアにおいて住民票等の各種証明書が交付できるよう、システム構築を実施した。</p>							節の内訳	金額
							13 委託料	8,575,200
							14 使用料及び賃借料	7,034,364
							19 負担金補助及び交付金	1,926,000
							計	17,535,564
							財源内訳	金額
							国庫支出金	2,090,000
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	15,445,564
							計	17,535,564

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	02	01	09	09	交通安全対策事業経費			地域防災課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	24,085,000						24,085,000	23,367,948	
28年度	26,570,000						26,570,000	24,859,680	
増減額	△ 2,485,000		0		0	0	△ 2,485,000	△ 1,491,732	
<p>〔事業概要〕</p> <p>交通事故のない安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、交通安全協会の交通安全啓発活動への参画、支援などを行い、市民生活の安全に関する意識の高揚を図る。また、市内5駅の周辺における自転車等の駐車秩序を確立することにより、駅周辺の道路の安全な利用を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るため、自転車等駐車場の維持管理を行う。</p> <p>平成28年度からは、自転車利用者のルールやマナー無視に対する社会的批判の高まりや多くの中学生が自転車を利用している実態等を踏まえ、中学校においてスタントマンによる交通安全教育を実施している。</p> <p>さらに、循環型社会構築のため、使用可能な放置自転車の再活用を推進する。</p>							節の内訳		金額
							09 旅費	18,064	
							11 需用費	570,483	
							12 役務費	121,361	
							13 委託料	9,633,642	
							14 使用料及び賃借料	3,257,880	
							19 負担金補助及び交付金	9,766,518	
							計	23,367,948	
<p>〔事業実績等〕</p> <p>1 交通安全協会負担金補助及び交付金 地域防災課防災安全係 1(3)のとおり(P77)</p> <p>(1)交通安全協会負担金(福生交通安全協会外2団体) 3,638,555円 (2)交通安全関係団体補助金(福生交通安全協会秋川支部外1団体) 4,027,963円 (3)交通安全協会制服購入補助金(福生交通安全協会秋川支部外1団体) 2,100,000円</p> <p>交通安全協会への負担金、関係団体への補助金の交付により、円滑な活動が図られ、市民の交通安全意識の高揚につながるとともに安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与した。また、交通安全協会各支部が使用している制服について、長期間使用しているため、制服購入補助金を交付することにより更新が図られた。</p> <p>2 スタントマンによる交通安全教室実施委託 地域防災課防災安全係 1(1)オのとおり(P76)</p> <p>市内中学校2校においてスタントマンによる交通事故の再現を中心とした交通安全教室を実施し、自転車の安全利用、交通ルールやマナーを守ることの大切さを実感できる内容の教室となったため、交通安全教育として大きな成果があった。</p>							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源	23,367,948	
							計	23,367,948	

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	02	01	11	01	循環バス関係経費			地域防災課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	12,137,000					108,000	12,245,000	12,128,003	
28年度	13,696,000						13,696,000	13,556,288	
増減額	△ 1,559,000		0		0	108,000	△ 1,451,000	△ 1,428,285	
<p>〔事業概要〕</p> <p>循環バス「のバス」の運行に対する補助等を行い、市内における公共交通不便地域の解消及び市民の公共施設等への交通手段を確保する。</p> <p>現在、秋川駅を起終点とし、1台のバスで、秋川コースと五日市コースを運行している。</p>							節の内訳		金額
							11 需用費	25,207	
							13 委託料	14,796	
							14 使用料及び賃借料	27,000	
							15 工事請負費	108,000	
							19 負担金補助及び交付金	11,953,000	
							計	12,128,003	
<p>〔事業実績等〕</p> <p>地域防災課地域振興係 6のとおり(P93)</p>							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源	12,128,003	
							計	12,128,003	

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	02	01	11	02				
					盆堀地域交通対策事業経費	地域防災課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,643,000						1,643,000	1,206,150
28年度	1,627,000						1,627,000	1,208,138
増減額	16,000		0		0	0	16,000	△ 1,988
〔事業概要〕 「あきる野市循環バス等地域公共交通検討委員会」で示した、交通不便地域における地域住民との連携による手法により、盆堀地区地域交通事業を実施している。事業内容は、盆堀地域在住の交通弱者の交通確保のため、地域交通(ワゴン車)が戸倉バス停と盆堀林道の採石場間の運行を行っている。						節の内訳		金額
						07 賃金		519,120
						11 需用費		92,274
						14 使用料及び賃借料		594,756
						計		1,206,150
〔事業実績等〕 地域防災課地域振興係 7のとおり(P94)						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金		
						地方債		
						その他		
						一般財源		1,206,150
						計		1,206,150

科目	事業				事業名	主管課		
	02	01	11	07				
					生活バス路線関係経費	地域防災課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	16,990,000						16,990,000	16,306,120
28年度	16,990,000						16,990,000	14,711,912
増減額	0		0		0	0	0	1,594,208
〔事業概要〕 人口の減少等により乗車人員が減少し、バス路線の継続が困難となっている事業者に対し運行維持のための補助を行うことにより、地域住民の交通手段の確保をする。 ・対象路線：武蔵五日市駅・秋川溪谷瀬音の湯經由上養沢路線 武蔵五日市駅・上養沢路線 数馬線(国庫補助金あきる野市負担分) 藤倉線(国庫補助金あきる野市負担分)						節の内訳		金額
						09 旅費		7,174
						11 需用費		4,217
						12 役務費		778
						19 負担金補助及び交付金		16,293,951
						計		16,306,120
〔事業実績等〕 地域防災課地域振興係 5のとおり(P93) ・バス路線維持費補助金(上養沢・瀬音の湯線) 10,418,000円 ・生活交通路線維持関係事業補助金(数馬・藤倉線) 5,875,951円						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金		
						地方債		
						その他		
						一般財源		16,306,120
						計		16,306,120

科目	事業				事業名	主管課		
	02	01	11	13				
					町内会・自治会関係経費	地域防災課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	39,265,000		22,509,000				61,774,000	60,415,698
28年度	42,216,000		12,100,000				54,316,000	52,540,251
増減額	△ 2,951,000		10,409,000		0	0	7,458,000	7,875,447
〔事業概要〕 市内の85町内会・自治会に対し、運営費や会館の維持、建設費等に対する補助を行うことにより、町内会・自治会が円滑かつ自立した活動を行えるように支援する。また、町内会・自治会連合会の活動支援を行う。 ・町内会・自治会連合会運営費補助金 ・町内会・自治会運営費補助金 ・町内会館・自治会館維持費補助金 ・町内会館・自治会館建設費等補助金 ・掲示板建築費等補助金 ・地域生活環境整備推進事業補助金 ・コミュニティ助成事業補助金						節の内訳		金額
						09 旅費		30,384
						11 需用費		14,514
						13 委託料		3,961,540
						19 負担金補助及び交付金		56,409,260
						計		60,415,698
〔事業実績等〕 地域防災課地域振興係 1(2)～(6)のとおり(P89) コミュニティ助成事業補助金 2件 17,500,000円 ・町内会・自治会連合会AED配備事業 2,500,000円 ・東町自治会館建設事業 15,000,000円						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金		3,700,000
						地方債		
						その他		17,500,000
						一般財源		39,215,698
						計		60,415,698

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	02	01	11	14	協働のまちづくり推進事業経費			地域防災課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	7,500,000						7,500,000	6,061,000	
28年度	7,500,000						7,500,000	3,875,000	
増減額	0		0		0	0	0	2,186,000	
〔事業概要〕 コミュニティの中心的な役割を果たしている町内会・自治会が実施する、住民同士の親睦や生活環境の維持等の活動、高齢者の見守り、こどもの安全対策等の取組など、地域の課題の解決を図り、住みよいまちづくりを進める事業に必要な経費の一部を交付し、または貸し付ける。 ＜コミュニティ事業交付金＞ 地域活動の担い手である町内会・自治会が行う地域の課題を解決するための取組を推進し、「地域力」の向上を図る事業に対して支援を行う。 ＜町内会・自治会活動支援資金貸付金＞ 町内会・自治会が、地域の課題を解決するために取り組む事業を対象とし、東京都地域の底力発展事業助成金の交付見込額の概算払請求額を除いた額を限度に貸付を行う。 〔事業実績等〕 地域防災課地域振興係 1(7)、(8)のとおり(P89～90)							節の内訳	金額	
							19	負担金補助及び交付金	3,561,000
							21	貸付金	2,500,000
								計	6,061,000
							財源内訳	金額	
	国庫支出金								
	都支出金								
	地方債								
	その他	2,500,000							
	一般財源	3,561,000							
	計	6,061,000							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	02	01	11	17	花いっぱい運動推進事業経費			地域防災課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	3,225,000						3,225,000	3,055,978	
28年度	3,774,000						3,774,000	3,561,043	
増減額	△ 549,000		0		0	0	△ 549,000	△ 505,065	
〔事業概要〕 地域コミュニティを形成し、美しいまちづくりの推進のため、町内会・自治会とボランティア団体が行う花苗の植付けにおいて、花苗の購入費の補助を行うとともに、花いっぱい運動推進協議会を設置し、花壇コンクールの実施などを行う。また、花や緑あふれる個人宅の庭を紹介するオープンガーデンマップの作成を行う。 平成29年度花いっぱい運動参加町内会・自治会 46団体 ボランティア団体 3団体 〔事業実績等〕 地域防災課地域振興係 4のとおり(P92～93)							節の内訳	金額	
							08	報償費	96,300
							11	需用費	624,970
							12	役務費	13,940
							13	委託料	43,200
19	負担金補助及び交付金	2,277,568							
	計	3,055,978							
財源内訳	金額								
	国庫支出金								
	都支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源	3,055,978							
	計	3,055,978							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	02	01	12	01	男女共同参画啓発事業経費			生涯学習推進課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	344,000						344,000	225,331	
28年度	344,000						344,000	288,874	
増減額	0		0		0	0	0	△ 63,543	
〔事業概要〕 男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発事業として、市民で組織した実行委員会で開催するフォーラムを開催し、男女共同参画社会へ向けた意識の啓発を図る。 〔事業実績等〕 生涯学習推進課公民館係 1(5)のとおり(P370) フォーラムを開催することにより、多くの方に男女共同参画の意識を持ってもらうことができた。							節の内訳	金額	
							08	報償費	150,000
							11	需用費	49,731
							14	使用料及び賃借料	25,600
								計	225,331
財源内訳	金額								
	国庫支出金								
	都支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源	225,331							
	計	225,331							

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課			
	02	03	01	07	個人番号カード発行事業経費		市民課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
29年度	11,535,000		3,292,000		6,199,000		21,026,000	11,553,121		
28年度	13,217,000				19,173,000		32,390,000	17,744,132		
増減額	△ 1,682,000		3,292,000		△ 12,974,000	0	△ 11,364,000	△ 6,191,011		
[事業概要] 社会保障・税番号制度の導入に伴い、通知カード、個人番号カードの発行業務を行う。 [事業実績等] 個人番号カード発行枚数 1,822枚 通知カード及び個人番号カードの交付等に関する法令及び事務処理要領に基づき、申請者に対し、個人番号カードの交付を行った。 また、個人番号カード申請用の無料写真撮影と申請書の書き方指導を行うなど、個人番号カードの交付促進を図った。							節の内訳		金額	
							07 貸金			2,743,618
							11 需用費			97,943
							12 役務費			232,760
							13 委託料			2,160,000
19 負担金補助及び交付金			6,266,800							
23 返還金			52,000							
			計	11,553,121						
							財源内訳		金額	
							国庫支出金		10,309,000	
							都支出金			
							地方債			
							その他		247,300	
一般財源		996,821								
		計		11,553,121						

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課			
	03	01	01	01	社会福祉委員関係経費		生活福祉課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
29年度	16,014,000						16,014,000	15,522,722		
28年度	16,487,000						16,487,000	16,098,548		
増減額	△ 473,000		0		0	0	△ 473,000	△ 575,826		
[事業概要] 地域福祉の増進を図るため、市民の立場に立って様々な相談に応じ、必要な助言等を行う民生委員・児童委員の地域活動に対して、支援を行う。また、社会福祉行政の円滑な運営を図るため、社会福祉に関する調査・研究、関係機関への協力等を行う社会福祉委員の活動支援を行う。 なお、民生委員法及び児童福祉法により、民生委員は児童委員を兼ねている。また、社会福祉委員は、民生委員・児童委員の職にある者に委嘱している。 ・民生委員・児童委員定数 70人 [事業実績等] 生活福祉課庶務計画係 1のとおり(P194)							節の内訳		金額	
							01 報酬			6,365,000
							08 報償費			7,573,600
							09 旅費			29,590
							11 需用費			674,327
12 役務費			138,230							
14 使用料及び賃借料			181,975							
19 負担金補助及び交付金			560,000							
			計	15,522,722						
							財源内訳		金額	
							国庫支出金			
							都支出金		8,473,200	
							地方債			
							その他			
一般財源		7,049,522								
		計		15,522,722						

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課			
	03	01	01	05	社会を明るくする運動・保護司関係経費		生活福祉課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
29年度	2,109,000						2,109,000	1,804,628		
28年度	2,110,000						2,110,000	1,894,518		
増減額	△ 1,000		0		0	0	△ 1,000	△ 89,890		
〔事業概要〕 犯罪をなくして社会を明るくするために、保護司が主体となって実施する社会を明るくする運動(犯罪の防止と犯罪者の矯正及び更生保護についての正しい理解を深め、進んでこれらの活動に協力するよう呼びかける啓発活動)等に対し、その活動支援を行う。 〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 2のとおり(P194~195) ・平成30年3月31日現在 保護司数 26人							節の内訳		金額	
							08 報償費			1,019,700
							09 旅費			4,428
							11 需用費			124,300
19 負担金補助及び交付金			656,200							
							計	1,804,628		
							財源内訳		金額	
							国庫支出金			
							都支出金			
							地方債			
							その他			
							一般財源	1,804,628		
							計	1,804,628		

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課			
	03	01	01	14	社会福祉法人指導検査等事業経費		生活福祉課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
29年度	772,000		0		0	△ 10,000	762,000	151,938		
28年度	782,000		0		0	0	782,000	244,104		
増減額	△ 10,000		0		0	△ 10,000	△ 20,000	△ 92,166		
〔事業概要〕 適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図るため、主たる事業所が市の区域内にある社会福祉法人に対して指導検査を実施する。 〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 3のとおり(P195)							節の内訳		金額	
							01 報酬			117,000
							09 旅費			23,598
							11 需用費			11,340
							計	151,938		
							財源内訳		金額	
							国庫支出金	0		
							都支出金	0		
							地方債	0		
							その他	0		
							一般財源	151,938		
							計	151,938		

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課									
	03	01	01	16	行旅病人及び行旅死亡人取扱経費		生活福祉課									
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額								
29年度	872,000		0		0	0	872,000	0								
28年度	872,000		0		0	0	872,000	146,816								
増減額	0		0		0	0	0	△ 146,816								
〔事業概要〕 行旅病人(救護者のいない旅行中の傷病者)及び行旅死亡人(引取者のいない旅行中の死亡者)を救護し、必要な対応を行う。 主に、警察からの通報を受け、該当者及びその所持品を引き取り、官報への掲載等を行うとともに、対応に要した費用の支払いを行う。 〔事業実績等〕 平成29年度実績なし。							節の内訳		金額							
														計	0	
														財源内訳		金額
														国庫支出金	0	
							都支出金	0								
							地方債	0								
							その他	0								
							一般財源	0								
							計	0								

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	01	17	生活資金貸付事業経費		生活福祉課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,200,000		0		0	10,000	1,210,000	160,000
28年度	1,200,000		0		0	0	1,200,000	790,000
増減額	0		0		0	10,000	10,000	△ 630,000
〔事業概要〕 生活保護法による被保護者を除く生活困窮者が、補助的な生活資金で生計がたてられるよう、生活資金の貸付を行う。 ・貸付金額 1世帯8万円以内(無利子) ・償還方法 貸付月の翌月から2月を経過した後、1年以内の毎月定額償還 〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 4のとおり(P195)							節の内訳	金額
							21 貸付金	150,000
							23 償還金利子及び割引料	10,000
							計	160,000
							財源内訳	金額
国庫支出金	0							
都支出金	0							
地方債	0							
その他	160,000							
一般財源	0							
計	160,000							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	01	22	低所得者・離職者対策事業経費		生活福祉課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	3,500,000		0		0	0	3,500,000	3,500,000
28年度	3,500,000		0		0	0	3,500,000	3,500,000
増減額	0		0		0	0	0	0
〔事業概要〕 東京都が実施する低所得者・離職者対策事業のうち、学習塾、各種受験対策講座、通信講座、補習教室の受講料や、高校や大学などの受験料の捻出が困難な一定所得以下の世帯に必要な資金の貸付を行い、子ども達の学習意欲をサポートする(受験生チャレンジ支援貸付事業)。 なお、業務については、あきる野市社会福祉協議会へ委託する。 〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 6のとおり(P195)							節の内訳	金額
							13 委託料	3,500,000
							計	3,500,000
							財源内訳	金額
							国庫支出金	0
都支出金	3,500,000							
地方債	0							
その他	0							
一般財源	0							
計	3,500,000							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	01	23	生活困窮者自立支援事業経費		生活福祉課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	5,346,000		3,006,000		0	0	8,352,000	7,360,790
28年度	5,889,000		1,963,000		0	0	7,852,000	6,377,936
増減額	△ 543,000		1,043,000		0	0	500,000	982,854
〔事業概要〕 生活困窮者に対し、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、就労支援をはじめとした、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給、家計相談支援事業等の実施をする。 ・自立相談支援事業-就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成等の実施 ・住居確保給付金-離職により住居を喪失、又は喪失するおそれがある場合、家賃相当の「住居確保給付金」を支給 ・家計相談支援事業-家計に関する相談、家計管理に関する指導等の実施 〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 7のとおり(P196)							節の内訳	金額
							01 報酬	2,228,000
							04 共済費	257,857
							07 貸金	1,006,230
							09 旅費	78,154
							11 需用費	59,187
							20 扶助費	726,000
							23 償還金利子及び割引料	3,005,362
							計	7,360,790
							財源内訳	金額
国庫支出金	3,873,250							
都支出金	0							
地方債	0							
その他	0							
一般財源	4,179,581							
次年度精算額	△ 692,041							
計	7,360,790							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	02	02	身体障害者・知的障害者相談員事業経費		障がい者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	157,000						157,000	38,040
28年度	157,000						157,000	57,060
増減額	0		0		0	0	0	△ 19,020
<p>[事業概要] 地域の身近な相談員として、身体障がい者相談員と知的障がい者相談員を設置する。 主な取組として、障がい者の地域活動の推進、更生援護に関する相談・指導、知的障がい者の家庭における療育、生活などに関する相談・指導・助言、各種サービスの利用手続等の支援を行うとともに、障がい者に対する市民の認識と理解を深める。</p> <p>[事業実績等] 障がい者支援課障がい者相談係 14のとおり(P211) 障がい者や家族からの家庭における療養・地域生活などの相談に応じ、安心して生活できるように必要な支援や助言を行った。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	38,040
							計	38,040
							財源内訳	金額
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源	38,040							
計	38,040							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	02	04	心身障害者福祉手当支給経費		障がい者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	214,410,000					△ 2,073,000	212,337,000	211,213,000
28年度	214,722,000					△ 557,000	214,165,000	211,371,000
増減額	△ 312,000		0		0	△ 1,516,000	△ 1,828,000	△ 158,000
<p>[事業概要] 心身に障がいを有する方に手当を支給する。 <20歳以上の方> ・身障手帳(1級・2級)及び愛の手帳(1度~3度) 月額15,500円 ・脳性麻痺又は進行性筋萎縮症 月額15,500円 ・身障手帳(1級・4級)及び愛の手帳(4度) 月額7,000円 <20歳未満の方> ・身障手帳(1級~4級)及び愛の手帳(1度~4度) 月額7,000円 ・脳性麻痺又は進行性筋萎縮症 月額7,000円</p> <p>[事業実績等] 障がい者支援課障がい者相談係 9のとおり(P210) 心身に障がいを有する方に手当を支給することで、日常生活の向上を図ることができた。</p>							節の内訳	金額
							20 扶助費	211,213,000
							計	211,213,000
							財源内訳	金額
国庫支出金								
都支出金	139,360,500							
地方債								
その他								
一般財源	71,852,500							
計	211,213,000							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	02	05	障害者福祉一般経費		障がい者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	10,703,000		△ 632,000				10,071,000	9,486,400
28年度	9,397,000					33,000	9,430,000	8,918,220
増減額	1,306,000		△ 632,000		0	△ 33,000	641,000	568,180
<p>[事業概要] 福祉制度に精通する専門職員を配置することにより、障がい者の相談、支援体制の充実を図る。 平成29年度は、第5期あきる野市障がい者福祉計画の策定を行う。</p> <p>[事業実績等] 障がい者支援課障がい者相談係 19のとおり(P214) 障がい者福祉計画の策定にあたっては、国や都の実態・動向を踏まえるとともに、当市における障がい者等の実態や潜在的なニーズを把握・整理するため、業務委託を行った。</p>							節の内訳	金額
							01 報酬	4,196,160
							04 共済費	435,795
							07 貸金	1,675,614
08 報償費	302,500							
09 旅費	206,951							
11 需用費	494,021							
12 役務費	28,560							
13 委託料	2,116,800							
18 備品購入費	29,999							
計	9,486,400							
財源内訳	金額							
国庫支出金								
都支出金	7,703,221							
地方債								
その他								
一般財源	1,862,179							
次年度精算額	△ 79,000							
計	9,486,400							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	06	障害者通所支援施設運営管理経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	11,224,000						11,224,000	11,220,567
28年度	11,174,000						11,174,000	11,173,032
増減額	50,000		0		0	0	50,000	47,535
<p>〔事業概要〕 平成25年度から障害者総合支援法の生活介護事業を実施し、障がいのある方に対し、身体機能又は生活能力の向上のために必要な援助を行う。あきる野市社会福祉協議会を指定管理者としている。 ※平成29年度末までの5年間の債務負担行為。</p> <p>〔事業実績等〕 希望の家小規模修繕費 146,988円 建物総合損害共済保険料 5,579円 障害者通所支援施設運営指定管理委託料 11,068,000円 ※希望の家及びびり分室において、生活介護事業(通所)を実施することで、障がいのある方に対し、身体機能及び生活能力の向上のために必要な支援を行うことができた。</p>							節の内訳	金額
							11 需用費	146,988
							12 役務費	5,579
							13 委託料	11,068,000
							計	11,220,567
							・財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	11,220,567
							計	11,220,567

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	07	障害児施設給付事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	196,000,000		27,046,000		0	0	223,046,000	216,115,031
28年度	188,251,000						188,251,000	173,519,958
増減額	7,749,000		27,046,000		0	0	34,795,000	42,595,073
<p>〔事業概要〕 障がい児の生活能力の向上や集団生活への適応、社会との交流促進等の療育訓練の場を提供するため、放課後等デイサービスや児童発達支援などのサービスを実施し、障がい児の自立に向けた支援を行う。</p> <p>〔事業実績等〕 障がい者支援課障がい者支援係 2のとおり(P203) 障がいのある未就学児及び就学児に対し、本事業を提供することにより、日常生活における基本的な動作の指導及び知識、技能の付与、集団生活への適用訓練等を行うことができた。</p>							節の内訳	金額
							12 役務費	354,720
							20 扶助費	215,760,311
							計	216,115,031
							財源内訳	金額
							国庫支出金	111,331,800
							都支出金	55,665,900
							地方債	
							その他	
							一般財源	54,294,799
							次年度精算額	△ 5,177,468
							計	216,115,031

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	08	在宅障害者福祉事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	66,909,000					478,000	67,387,000	60,535,265
28年度	66,726,000					557,000	67,283,000	60,629,828
増減額	183,000		0		0	△ 79,000	104,000	△ 94,563
<p>〔事業概要〕 障がい者(児)が在宅で安定した生活を過ごすことができるよう、また、家族の介護の軽減や費用負担を軽減する目的から各種事業を実施する。</p> <p>〔事業実績等〕 1 重度障害者等住宅設備改善費給付事業 障がい者支援課障がい者相談係 4のとおり(P207) 心身障害者(児)交通費等助成金支給事業、心身障害者(児)おむつ等給付事業、心身障害者(児)水道料金助成事業、重度脳性麻痺者介護事業、重度心身障害者(児)入浴サービス事業及び訪問入浴サービス 2 障がい者支援課障がい者相談係 10~13のとおり(P210~211) 各事業を実施したことで、障がい者(児)が在宅で安定した生活を送ることができ、また、家族の介護や費用負担の軽減を図ることができた。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	6,284,480
							12 役務費	38,554
							13 委託料	3,886,812
							20 扶助費	50,325,419
							計	60,535,265
							財源内訳	金額
							国庫支出金	453,125
							都支出金	2,391,562
							地方債	
							その他	
							一般財源	57,690,578
							計	60,535,265

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	12	難病患者支援事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	5,672,000						5,672,000	5,536,739
28年度	7,260,000						7,260,000	7,063,202
増減額	△ 1,588,000		0		0	0	△ 1,588,000	△ 1,526,463
【事業概要】 難病患者が安心して生活できるよう、市窓口において、各種医療情報・サービス情報等の提供や相談対応を行うほか、就労・生活センターにおいても、就労・生活支援コーディネーターを中心に難病患者の就労に向けた適切な支援を図る。 【事業実績等】 障がい者支援課障がい者相談係 7(4)、(5)のとおり(P209) 医療制度の案内や生活の相談に応じ、難病患者の心身の負担軽減を図ることができた。また、各種イベントにおいて、難病に係る展示やパンフレットの配布を行うほか、難病講演会を開催し、難病の理解促進のための周知・啓発を図ることができた。							節の内訳	金額
							01 報酬	2,968,560
							04 共済費	412,131
							11 需用費	183,544
12 役務費	43,504							
13 委託料	1,929,000							
計	5,536,739							
財源内訳	金額							
国庫支出金								
都支出金	1,902,000							
地方債								
その他								
一般財源	3,634,739							
計	5,536,739							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	14	特別障害者手当等給付事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	37,140,000					69,000	37,209,000	33,133,410
28年度	37,257,000						37,257,000	32,897,920
増減額	△ 117,000		0		0	69,000	△ 48,000	235,490
【事業概要】 <特別障害者手当の支給> 20歳以上で、身体又は精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする状態にある方を対象に手当を支給する。 <障害児福祉手当の支給> 20歳未満で、身体又は精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする状態にある方を対象に手当を支給する。 <経過福祉手当の支給> 昭和61年3月31日において20歳以上で、当時の福祉手当受給者であった方のうち、特別障害者手当の支給要件に該当せず、かつ障害基礎年金も支給されない方を対象に経過措置として手当を支給する。							節の内訳	金額
							01 報酬	323,400
							20 扶助費	32,810,010
							計	33,133,410
財源内訳	金額							
国庫支出金	24,609,270							
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源	8,524,140							
計	33,133,410							
【事業実績等】 障がい者支援課障がい者相談係 9のとおり(P210) 日常生活において常時特別の介護を必要とする方に対し手当を支給し、障がい者や家族の生活の安定を図ることができた。								

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	15	障害者緊急通報システム事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	363,000		0		0	0	363,000	0
28年度	628,000						628,000	0
増減額	△ 265,000		0		0	0	△ 265,000	0
【事業概要】 ひとり暮らしの重度身体障がい者及び難病患者は、その障害や疾患により、家庭内で急病等の緊急事態に陥る可能性が高い。このため、緊急通報機器を設置し、日常における急病等への不安感を解消するとともに、緊急時においては、その発生を外部に通報することにより、速やかな救助を得ることにより、在宅の重度身体障がい者等の生活の安全を確保する。							節の内訳	金額
							計	0
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
都支出金	9,000							
地方債								
その他								
一般財源								
次年度精算額	△ 9,000							
計	0							
【事業実績等】 申請がなかったため、実績なし。								

(単位:円)

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課		
	03	01	02	16	障害者ふれあいスポーツ交流事業経費		障がい者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	2,000,000		0		0	0	2,000,000	1,838,820	
28年度	1,400,000						1,400,000	1,400,000	
増減額	600,000		0		0	0	600,000	438,820	
〔事業概要〕 障がい者防災・スポーツフェア2017実行委員会が実施する、スポーツ体験と防災体験を兼ね合わせたイベントに対し、経費の一部を補助することにより、障がい者福祉の向上に寄与する。 〔事業実績等〕 障がい者支援課障がい者相談係 20のとおり(P215) 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ活動への参加促進と機運醸成、東日本大震災を踏まえた防災意識の醸成等を図ることができた。							節の内訳		金額
							19 負担金補助及び交付金		1,838,820
							計		1,838,820
							財源内訳		金額
国庫支出金		919,410							
都支出金		459,705							
地方債									
その他									
一般財源		459,705							
計		1,838,820							

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課		
	03	01	02	22	地域生活支援事業経費		障がい者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	126,252,000					△ 27,000	126,225,000	114,743,117	
28年度	125,667,000						125,667,000	113,411,662	
増減額	585,000		0		0	△ 27,000	558,000	1,331,455	
〔事業概要〕 地域生活を営むことが困難な障がい者(児)に利用者に応じたサービスを提供することにより、自立と社会参加を促進する。 〔事業実績等〕 精神障害者地域活動支援センター事業、手話通訳者等派遣事業、手話奉仕員養成事業、心身障害者自動車運転教習費助成事業、身体障害者用自動車改造費助成事業、障害者日常生活用具給付事業、移動支援費給付事業及び日中一時支援費給付事業 障がい者支援課障がい者相談係 3、8のとおり(P206~207,209) 地域生活を営むことが困難な障がい者に対し、日常生活の利便を図ることで、自立した生活と社会参加の促進を図ることができた。							節の内訳		金額
							08 報償費		1,461,100
							13 委託料		33,480,700
							20 扶助費		79,801,317
計		114,743,117							
財源内訳		金額							
国庫支出金		32,465,295							
都支出金		21,079,148							
地方債									
その他									
一般財源		61,731,674							
次年度精算額		△ 533,000							
計		114,743,117							

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課		
	03	01	02	24	障害者虐待防止対策事業経費		障がい者支援課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	5,403,000		0		0	0	5,403,000	5,013,925	
28年度	7,376,000					98,000	7,474,000	7,047,900	
増減額	△ 1,973,000		0		0	△ 98,000	△ 2,071,000	△ 2,033,975	
〔事業概要〕 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律により、障がい者に対する虐待を防止するため、虐待防止センターを設置し、委託事業により365日・24時間体制で通報受理、相談受付を実施する。 〔事業実績等〕 障がい者支援課障がい者相談係 18のとおり(P213~214) 関係機関と連携し、対応を図ることにより、虐待の防止、早期発見、虐待を受けた障がい者に対する保護や自立の支援、養護者に対する支援を図ることができた。							節の内訳		金額
							08 報償費		121,000
							13 委託料		4,892,925
							計		5,013,925
財源内訳		金額							
国庫支出金		1,957,170							
都支出金		978,585							
地方債									
その他									
一般財源		2,078,170							
計		5,013,925							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	02	27	自立支援給付事業経費		障がい者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,361,072,000		42,965,000		0	514,000	1,404,551,000	1,374,539,853
28年度	1,404,226,000		△19,565,000		0	△33,000	1,384,628,000	1,312,246,653
増減額	△43,154,000		62,530,000		0	547,000	19,923,000	62,293,200
<p>〔事業概要〕 日常生活を営むことが困難な障がい者(児)に対し、居宅介護などの必要なサービスを提供することにより、自立と社会参加を促進する。</p> <p>〔事業実績等〕 障害福祉サービス費、補装具費、重症心身障害児(者)通所事業費、療養介護医療費、高額障害福祉サービス費及びグループホーム等家賃助成 障がい者支援課障がい者支援係 1のとおり(P202~203) 日常生活を営むことが困難な障がい者(児)に必要なサービスを提供することにより、自立と社会参加を推進し、障がい者の福祉の向上を図ることができた。</p>							節の内訳	金額
							12 役務費	1,020,840
							13 委託料	2,889,000
							14 使用料及び 賃借料	5,371,920
							19 負担金補助 及び交付金	41,873,000
							20 扶助費	1,299,480,117
							23 償還金利子 及び割引料	23,904,976
							計	1,374,539,853
							財源内訳	金額
							国庫支出金	585,611,800
							都支出金	432,292,400
							地方債	
							その他	
							一般財源	360,265,687
							次年度精算額	△3,630,034
							計	1,374,539,853

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	02	28	自立支援医療経費		障がい者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	46,062,000		8,341,000			1,112,000	55,515,000	54,867,479
28年度	52,029,000		2,628,000				54,657,000	44,431,485
増減額	△5,967,000		5,713,000		0	1,112,000	858,000	10,435,994
<p>〔事業概要〕 障害や疾患に対して確実な治療効果が期待される医療を継続して受けるために必要な医療費の支給を行う。 生活能力を向上させるため、身体の障害を除去・軽減するための医療に対し給付を行う。</p> <p>〔事業実績等〕 更生医療・育成医療支給認定状況 障がい者支援課障がい者支援係 4のとおり(P203) 障がい者支援課障がい者相談係 6(2)イ、ウのとおり(P208) 身体の障害を除去・軽減する手術等の治療によって、確実な治療効果が期待できる者に対して提供され、生活の能力を得るために必要な医療の提供を図ることができた。</p>							節の内訳	金額
							01 報酬	92,400
							12 役務費	18,862
							20 扶助費	52,791,380
							23 償還金利子 及び割引料	1,964,837
							計	54,867,479
							財源内訳	金額
							国庫支出金	29,426,000
							都支出金	12,826,320
							地方債	
							その他	
							一般財源	12,181,246
							次年度精算額	433,913
							計	54,867,479

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	29	地域自立支援協議会運営事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,454,000		0		0	0	1,454,000	1,401,500
28年度	1,454,000						1,454,000	1,379,000
増減額	0		0		0	0	0	22,500
<p>〔事業概要〕 相談支援事業を始めとする地域の障害福祉に関するシステムづくりについて、福祉サービス事業者、保健・医療・教育・雇用関係者等により、全体会及び部会等を設置し定期的に協議することにより、障がい者支援の充実を図る。</p> <p>〔事業実績等〕 障がい者支援課障がい者相談係 17のとおり(P212~213) 地域全体で障がい者を支える力を高め、相談支援事業を始めとする地域の障害福祉に関して、中核的な役割を果たす協議を行うことができた。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	241,500
							13 委託料	1,160,000
							計	1,401,500
							財源内訳	金額
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源	1,401,500							
計	1,401,500							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	02	31	高次脳機能障害者支援事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	298,000						298,000	163,441
28年度	198,000						198,000	144,868
増減額	100,000		0		0	0	100,000	18,573
<p>〔事業概要〕 交通事故や脳卒中などの後遺症として、「言葉が出ない」「会話がうまくかみ合わない」など、失語・失行・失認のほか記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害など生活、就労などが困難となる症状のある者(高次脳機能障がい者)やその家族等に対し、医療機関、就労支援センターその他の関係機関と連携を図り、適切な支援を提供するとともに、高次脳機能障害に対する正しい理解の促進を図るため、周知・啓発を行う。</p> <p>〔事業実績等〕 障がい者支援課障がい者相談係 21のとおり(P215) 高次脳機能障がい者やその家族等に対し、適切な支援を提供するとともに、高次脳機能障害に対する正しい理解の促進を図ることができた。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	36,000
							11 需用費	127,441
							計	163,441
							財源内訳	金額
国庫支出金								
都支出金	123,000							
地方債								
その他								
一般財源	40,441							
計	163,441							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	03	01	障がい者就労・生活支援センター運営事業経費			障がい者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	15,693,000		0		0	1,000	15,694,000	15,692,600
28年度	19,385,000						19,385,000	19,383,636
増減額	△ 3,692,000		0		0	1,000	△ 3,691,000	△ 3,691,036
<p>〔事業概要〕 障がい者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、地域における生活の支援を行い、障がい者の自立と社会参加を促進する。</p> <p>〔事業実績等〕 障がい者支援課障がい者支援係 5のとおり(P204) 障がい者支援課障がい者相談係 15のとおり(P211) 一般企業等に就労を希望する障がい者に対し、自身に合った職場で安定的に働き続けるための相談、支援を行うことができた。</p>							節の内訳	金額
							12 役務費	59,400
							13 委託料	13,858,000
							14 使用料及び賃借料	1,775,200
							計	15,633,200
財源内訳	金額							
国庫支出金								
都支出金	7,816,000							
地方債								
その他								
一般財源	7,817,200							
計	15,633,200							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	04	01	高齢者福祉一般経費			高齢者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	68,474,000		1,285,000				69,759,000	67,675,498
28年度	69,410,000		1,276,000			△ 299,000	70,387,000	68,107,710
増減額	△ 936,000		9,000		0	299,000	△ 628,000	△ 432,212
〔事業概要〕 高齢者の生活環境及び就労等の充実を図り、安心して自立した在宅生活を送ることができるように各種事業を実施する。							節の内訳	金額
〔事業実績等〕 <高齢者配食サービス事業> 高齢者支援課高齢者支援係 5のとおり(P217) <高齢者クラブ助成事業> 高齢者支援課高齢者支援係 4のとおり(P216~217) <シルバー人材センター事業補助事業> 補助金交付金額 36,800,000円 シルバー人材センターが行う事業に係る経費の一部を補助し、高齢者の能力を生かした地域社会づくりに寄与した。 <高齢者世帯水道料助成事業> 高齢者支援課高齢者支援係 10のとおり(P218) <救急医療情報キット事業> 65歳以上の高齢者や災害時などに援護を必要とする障がい者等に対し、町内会・自治会を通じて救急医療情報キットを配布した。 <高齢者福祉電話事業> 高齢者支援課高齢者支援係 2のとおり(P216) 高齢者の生活環境の充実を図るため、各種事業を実施し、安心して自立した在宅生活を送ることにできるように支援できた。							08 報償費	83,500
							09 旅費	45,191
							11 需用費	267,744
							12 役務費	2,559,088
							13 委託料	4,900,346
							14 使用料及び賃借料	3,213,941
							19 負担金補助及び交付金	53,014,892
							20 扶助費	2,305,796
							23 償還金利子及び割引料	1,285,000
							計	67,675,498
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	19,565,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	48,180,498
							次年度精算額	△ 70,000
							計	67,675,498

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	01	04	10	高齢者緊急通報システム事業経費			高齢者支援課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	6,959,000						6,959,000	6,250,497
28年度	6,958,000						6,958,000	6,261,078
増減額	1,000		0		0	0	1,000	△ 10,581
〔事業概要〕 東京消防庁又は民間受信センターに通報するための通報機器(固定機器と携帯用ペンダント)を貸与することにより、住居内で緊急事態に陥ったときに、速やかに通報を行うことができ、より安心した在宅生活を送ることができる。 (対象者) おおむね65歳以上の一人暮らし及び高齢者のみの世帯等であって、身体上、慢性疾患があるなど、日常生活を営む上で常時注意を要する状態にある方							節の内訳	金額
〔事業実績等〕 高齢者支援課高齢者支援係 6のとおり(P217) 東京消防庁又は民間受信センターに通報するための通報機器を貸与することにより、住居内で緊急事態に陥ったときに、速やかに通報ができることで、より安心して在宅生活を送れるように支援した。							13 委託料	6,250,497
							計	6,250,497
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	2,716,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	3,704,497
							次年度精算額	△ 170,000
							計	6,250,497

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	04	13	高齢者自立支援日常生活用具等給付事業経費		高齢者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	2,487,000		3,032,000				5,519,000	4,261,151
28年度	4,609,000						4,609,000	1,548,551
増減額	△ 2,122,000		3,032,000		0	0	910,000	2,712,600
<p>[事業概要] 65歳以上の高齢者で、在宅生活を送る上で不自由である方に対し、必要と認められる日常生活用具や住宅改修の給付を実施する。</p> <p>[事業実績等] ＜日常生活用具給付事業＞ 高齢者支援課高齢者支援係 9のとおり(P218) ＜住宅改修給付事業＞ 高齢者支援課高齢者支援係 8のとおり(P217) 在宅生活を営む上で必要となる日常生活用具や手すりの取付けなどの住宅改修の給付を行い、在宅生活における利便性、日常動作の容易性、行動範囲の確保、転倒予防及び介護の軽減等を図ることができた。</p>							節の内訳	金額
							20 扶助費	4,261,151
							計	4,261,151
							財源内訳	金額
							国庫支出金 都支出金 地方債 その他 一般財源 次年度精算額 計	2,693,000 2,131,151 △ 563,000 4,261,151

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	04	15	高齢者施設介護措置経費		高齢者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	15,359,000						15,359,000	9,501,485
28年度	15,741,000						15,741,000	12,375,137
増減額	△ 382,000		0		0	0	△ 382,000	△ 2,873,652
<p>[事業概要] 原則として65歳以上で、身体的、精神的又は環境上の理由により、居宅で生活することが困難な方が安心して暮らすことのできるよう、介護老人ホーム等への入所を実施する。</p> <p>[事業実績等] ＜老人保護措置事業＞ 高齢者支援課高齢者支援係 14のとおり(P219) 介護老人ホームへの入所措置を実施することにより、居宅で生活することが困難な方が安心して暮らすことができた。</p>							節の内訳	金額
							12 役務費 20 扶助費 計	24,910 9,476,575 9,501,485
							財源内訳	金額
							国庫支出金 都支出金 地方債 その他 一般財源 計	 3,107,825 6,393,660 9,501,485

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	04	25	敬老の日経費		高齢者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	10,010,000						10,010,000	9,322,814
28年度	9,674,000						9,674,000	9,075,669
増減額	336,000		0		0	0	336,000	247,145
<p>[事業概要] 多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し長寿を祝うとともに、高齢者の福祉への関心と理解を深め、高齢者が自ら生活の向上に努める意欲を高めるため、町内会・自治会が実施する敬老行事に対して経費の一部を補助する。 また、100歳到達者及び最高齢者に対し、記念品等を贈呈する。</p> <p>[事業実績等] 高齢者支援課高齢者支援係 3のとおり(P216) 町内会・自治会が実施する敬老行事に対して経費の一部を補助することなどにより、高齢者を敬愛し長寿を祝うとともに、高齢者の福祉への関心と理解を深め、高齢者が自ら生活の向上に努める意欲を高めることに寄与した。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費 11 需用費 12 役務費 19 負担金補助及び交付金 計	180,000 20,966 49,938 9,071,910 9,322,814
							財源内訳	金額
							国庫支出金 都支出金 地方債 その他 一般財源 次年度精算額 計	 4,574,000 4,761,814 △ 13,000 9,322,814

(単位:円)

科目	事業名				主管課	
	款 03	項 01	目 04	事業 60		
	高齢者見守り事業経費				高齢者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		計(予算現額)	支出済額
29年度	1,097,000				1,097,000	613,474
28年度	1,035,000				1,035,000	650,338
増減額	62,000		0		62,000	△ 36,864
<p>〔事業概要〕 高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、様々な高齢者見守り事業を実施する。世帯に異変があった場合には、市や地域包括支援センターまで連絡をもらい、適切な支援を行う。</p> <p>〔事業実績等〕 高齢者支援課高齢者支援係 11のとおり(P218) ＜防災・安心地域委員会による見守り事業＞ 協力員数：102人 地域から選ばれた見守り協力員が月2回程度、見守りを希望する高齢者世帯を訪問し、見守りを行った。 ＜乳酸菌飲料配達事業＞ 配布数：3,978個 乳酸菌飲料販売業者が週1回、無償で1本の乳酸菌飲料を手渡しで配達し、安否確認を行った。 各種高齢者見守り事業を実施することにより、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活できることを支援した。</p>					節の内訳	金額
					13 委託料	342,108
					19 負担金補助及び交付金	271,366
					計	613,474
					財源内訳	金額
国庫支出金						
都支出金	548,000					
地方債						
その他						
一般財源	306,474					
次年度精算額	△ 241,000					
計	613,474					

科目	事業名				主管課	
	款 03	項 01	目 04	事業 63		
	成年後見制度推進事業経費				高齢者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		計(予算現額)	支出済額
29年度	9,428,000				9,428,000	9,428,000
28年度	9,428,000				9,428,000	9,428,000
増減額	0		0		0	0
<p>〔事業概要〕 福祉サービスの利用者等の相談や苦情対応、また、認知症などによる成年後見制度に関する相談が増加しているため、福祉サービスの利用者支援と成年後見制度の積極的な活用を一体的に推進していく体制を整備する。 ＜事業内容＞ 福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを行うとともに、苦情対応や成年後見制度の利用相談などを行う。また、成年後見制度を推進するための機関として「成年後見制度推進機関」を設置し、後見人のサポートや地域ネットワークの活用を推進する。</p> <p>〔事業実績等〕 高齢者支援課高齢者支援係 13のとおり(P218～219)</p>					節の内訳	金額
					13 委託料	9,428,000
					計	9,428,000
					財源内訳	金額
					国庫支出金	
都支出金	4,714,000					
地方債						
その他	2,357,000					
一般財源	2,357,000					
計	9,428,000					

科目	事業名				主管課	
	款 03	項 01	目 04	事業 64		
	小宮ふれあい交流事業経費				高齢者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		計(予算現額)	支出済額
29年度	1,829,000				1,829,000	1,763,275
28年度	1,718,000				1,718,000	1,676,278
増減額	111,000		0		111,000	86,997
<p>〔事業概要〕 小宮ふるさと自然体験学校を利用し、65歳以上の方のための憩いの場として、介護にならないことを目指して、趣味活動・レクリエーション・健康相談・介護予防の体操などを行う。 ＜開催日・時間＞ 原則として、第1・3週の木曜日及び第2・4週の水曜日 概ね午前9時30分から午後3時まで(送迎時間等を含む目安)</p> <p>〔事業実績等〕 高齢者支援課高齢者支援係 12のとおり(P218) 小宮ふるさと自然体験学校を利用し、趣味活動・レクリエーション・健康相談・介護予防の体操などを行うことで、介護予防や地域の交流の推進を図ることができた。</p>					節の内訳	金額
					01 報酬	1,212,120
					07 賃金	138,240
					08 報償費	153,000
					11 需用費	201,285
12 役務費	25,830					
27 公課費	32,800					
計	1,763,275					
財源内訳	金額					
国庫支出金						
都支出金						
地方債						
その他	265,005					
一般財源	1,498,270					
計	1,763,275					

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	06	01	在宅サービスセンター運営管理経費		高齢者支援課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	42,350,000						42,350,000	42,348,718
28年度	41,899,000		2,040,000			526,000	44,465,000	44,385,417
増減額	451,000		△ 2,040,000		0	△ 526,000	△ 2,115,000	△ 2,036,699
<p>〔事業概要〕 家に閉じこもりがちな高齢者及び要介護状態になるおそれのある高齢者に対し、社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態への進行を予防するため、高齢者在宅サービスセンター(萩野・開戸・五日市)において、高齢者生きがい活動支援通所事業等を指定管理委託により実施する。</p> <p>〔事業実績等〕 高齢者支援課高齢者支援係 1のとおり(P216) 高齢者生きがい活動支援通所事業等を実施することにより、家に閉じこもりがちな高齢者などの社会的孤立感を解消するとともに、要介護状態への進行を予防することができた。</p>							節の内訳	金額
							12 役務費	32,379
							13 委託料	42,316,339
							計	42,348,718
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	42,348,718
							計	42,348,718

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	01	08	01	臨時福祉給付金給付事業経費		生活福祉課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	196,936,000		1,382,000		0	0	198,318,000	177,604,795
28年度	326,158,000		5,523,000		0	0	331,681,000	263,889,504
増減額	△ 129,222,000		△ 4,141,000		0	0	△ 133,363,000	△ 86,284,709
<p>〔事業概要〕 低所得者に対し、消費税率引上げ(5%から8%)による影響を緩和するため、制度的な対応(軽減税率の導入)を行うまでの間、暫定的・臨時的な措置として、平成29年4月から平成31年9月までの2年6か月分、対象者1人につき15,000円の臨時福祉給付金(経済対策分)を支給する。</p> <p>〔事業実績等〕 生活福祉課庶務計画係 10のとおり(P197)</p>							節の内訳	金額
							03 職員手当等	967,696
							07 賃金	996,044
							11 需用費	186,186
							12 役務費	2,817,650
							13 委託料	3,506,499
							14 使用料及び 賃借料	198,720
							19 負担金補助 及び交付金	167,550,000
							23 償還金利子 及び割引料	1,382,000
							計	177,604,795
							都支出金	0
							地方債	0
							その他	0
							一般財源	1,382,795
							次年度精算額	△ 1,898,000
							計	177,604,795

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	02	01	02	地域子ども子育て支援事業経費		子ども家庭支援センター		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	159,757,000						159,757,000	156,611,833	
28年度	34,426,000		348,000				34,774,000	32,693,214	
増減額	125,331,000		△ 348,000		0	0	124,983,000	123,918,619	
〔事業概要〕 <子育てひろば事業> 子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安や悩みを相談できる場所を提供する事業で、地域の子育て家庭を支援するため、市内4か所で子育てに関する相談、育児講座等の啓発活動、子育てサークル等の育成を行う。さらに、子育て支援拠点施設に新たな子育てひろば(一般型)を整備し、年度内に開設する。 <病後児保育事業> 市内に住所を有し、保育所に通所している児童で、病気の回復期にある児童を集団保育が困難な期間に保育所に付設された施設において一時的に預かる。 <病児・病後児保育室整備事業> 病児又は病児回復期にあり、集団保育が困難な児童を預かる「病児・病後児保育事業」を実施するにあたり、阿伎留医療センターの敷地の一部を借用し、整備を行う。							節の内訳		金額
							09 旅費	34,082	
	11 需用費	591,309							
	12 役務費	90,583							
	13 委託料	37,050,900							
	14 使用料及び賃借料	2,796,096							
	15 工事請負費	111,888,000							
	18 備品購入費	4,160,863							
	計	156,611,833							
							財源内訳		金額
							国庫支出金	28,411,000	
	都支出金	111,858,227							
	地方債								
	その他								
	一般財源	16,614,606							
	次年度精算額	△ 272,000							
	計	156,611,833							

〔事業実績等〕

子ども家庭支援センター子育て支援事業係 6、7のとおり(P267)

子育てひろば事業については、あきる野ルピア2階に「こころの」を開所し、利用延べ人数が大幅な伸びとなり、利用者からも好評を得ることができた。

病後児保育事業については、件数としては少ないが利用者のニーズに適切に対応することができた。

病児・病後児保育室整備事業は、計画どおり整備を完了することができた。

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	02	01	04	乳幼児ショートステイ事業経費		子ども家庭支援センター		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	1,762,000						1,762,000	1,717,444	
28年度	1,663,000						1,663,000	1,591,550	
増減額	99,000		0		0	0	99,000	125,894	
〔事業概要〕 <乳幼児ショートステイ事業> 保護者の疾病や出張などにより、乳幼児が一時的に家庭で保育を受けることが困難になった場合に、保護者に代わって短期的な養育(宿泊可)を行う。							節の内訳		金額
							12 役務費	13,494	
	13 委託料	1,703,950							
	計	1,717,444							
							財源内訳		金額
							国庫支出金	502,000	
	都支出金	342,000							
	地方債								
	その他								
	一般財源	1,065,444							
	次年度精算額	△ 192,000							
	計	1,717,444							

〔事業実績等〕

子ども家庭支援センター子育て支援事業係 5のとおり(P267)

(単位: 円)

科目	事業				事業名	主管課		
	款 03	項 02	目 01	05			地域子ども育成リーダー事業経費	子ども政策課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	2,010,000						2,010,000	1,549,860
28年度	2,896,000						2,896,000	1,626,389
増減額	△ 886,000		0		0	0	△ 886,000	△ 76,529
〔事業概要〕 地域の絆を深めるとともに、郷土愛を持った「あきる野っ子」を育てるため、大人たちの知識、経験などを生かして、それぞれの地域における子どもの安全・安心の確保と健全な育成を担うとともに子ども・子育てを支える地域づくりを推進するため、あきる野市地域子ども育成リーダーを養成する。 また、地域子ども育成リーダーが自由な発想で主体となって実施する子どもの育成や子育て支援などの提案事業に対し補助金を交付し、地域で子どもを育成する環境を整える。						節の内訳		金額
						11 需用費	190,868	
	12 役務費		94,209					
	13 委託料		459,000					
	19 負担金補助及び交付金		805,783					
	計		1,549,860					
〔事業実績等〕 子ども政策課子ども政策係 2、3のとおり(P254~255)						財源内訳		金額
						国庫支出金	1,005,000	
	都支出金							
	地方債							
	その他		775,860					
	一般財源		775,860					
	次年度精算額		△ 231,000					
	計		1,549,860					

科目	事業				事業名	主管課		
	款 03	項 02	目 01	06			新生児誕生お祝い事業経費	市民課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,850,000						1,850,000	1,336,600
28年度	2,000,000						2,000,000	1,234,404
増減額	△ 150,000		0		0	0	△ 150,000	102,196
〔事業概要〕 新生児が誕生したときに、当市に伝承される伝統技術である軍道と紙のメッセージカードとともに、地元産の野菜や地域ブランドなど地域の特産品と交換できるクーポン券を希望者に手渡し、子どもの誕生をともに祝い、子育てを支援する。						節の内訳		金額
						08 報償費	1,215,640	
	11 需用費		120,960					
	計		1,336,600					
〔事業実績等〕 出生の届出により市に住民登録された新生児と生計を同じくし、同一所に住んでいる方に対しメッセージカードとお祝い品を贈り、子どもの誕生をともに祝うことで子育てを支援することができた。						財源内訳		金額
						国庫支出金		
	都支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		1,336,600					
	計		1,336,600					

科目	事業				事業名	主管課		
	款 03	項 02	目 01	07			子育て支援拠点整備事業経費	子ども政策課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	69,915,000						69,915,000	69,359,115
28年度	46,437,000		16,880,000				63,317,000	61,944,277
増減額	23,478,000		△ 16,880,000		0	0	6,598,000	7,414,838
〔事業概要〕 子育ての悩みや不安を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進するため、子育て支援拠点を整備し、サービスの充実を図る。 平成28年度は、「利用者支援事業相談室」、「子ども家庭支援センター事務所」、「子ども家庭支援センター研修室」、「ファミリー・サポート・センター事務所」を整備した。 平成29年度には、「子育てひろば」、「一時預かり施設」、「トイレ」、「授乳室」等を整備する。						節の内訳		金額
						11 需用費	517,240	
	13 委託料		2,862,000					
	15 工事請負費		62,316,000					
	18 備品購入費		3,663,875					
	計		69,359,115					
〔事業実績等〕 子ども政策課子ども政策係 7のとおり(P256)						財源内訳		金額
						国庫支出金	1,333,000	
	都支出金		36,082,000					
	地方債		26,900,000					
	その他		0					
	一般財源		7,426,115					
	次年度精算額		△ 2,382,000					
	計		69,359,115					

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課			
	03	02	01	08	利用者支援事業経費		子ども家庭支援センター			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額		
29年度	11,656,000						11,656,000	11,603,513		
28年度	7,425,000		△ 1,604,000				5,821,000	5,233,125		
増減額	4,231,000		1,604,000		0	0	5,835,000	6,370,388		
<p>〔事業概要〕 利用者支援事業(基本型)は、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の利用情報を集約し、保護者からの相談に応じ、必要な情報提供・助言を行うとともに関係機関との連絡調整を行う事業で、保育所や幼稚園などの教育・保育事業や、一時預かり、学童クラブ等の地域子育て支援事業の中から適切なものを選択し、円滑に利用できるよう、専任の職員等が身近な場所(子育てひろば等)で支援をする。 また、個別に支援が必要な方への支援や地域連携(関係機関との連携)を行う。</p> <p>〔事業実績等〕 あきる野ルピア2階に子育て支援総合窓口(利用者支援事業(基本型))を設置し、委託により事業を実施。教育・保育事業や地域の子育て支援事業の中から適切なものを円滑に利用できるよう支援した。</p>							節の内訳		金額	
							13 委託料			11,442,000
							14 使用料及び賃借料			161,513
							計			11,603,513
							財源内訳		金額	
国庫支出金		2,594,000								
都支出金		4,146,000								
地方債										
その他										
一般財源		4,863,513								
計		11,603,513								

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課			
	03	02	01	09	子どもの学習支援事業経費		子ども政策課			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額		
29年度	8,098,000						8,098,000	5,159,710		
28年度	0		3,391,000				3,391,000	3,013,616		
増減額	8,098,000		△ 3,391,000		0	0	4,707,000	2,146,094		
<p>〔事業概要〕 子どもの学習支援事業は、授業がよく分からない、家庭での勉強のやり方が分からないなど、学習に不安のある児童・生徒の基礎学力の向上や家庭学習の習慣づけを図り、将来に希望を持って就学することができるようにすることを目的として実施する。 平成29年度は、対象者に中学校2年生を加え、更なる学習支援の充実を図る。 ①対象者 あきる野市内に住所を有する小学校5、6年生及び中学校1、2年生 ②学習支援教室 あきる野市役所別館及び五日市地域交流センター ③教科 小学校5、6年生：国語、算数 中学校1、2年生：数学、英語</p> <p>〔事業実績等〕 子ども政策課子ども政策係 6のとおり(P256)</p>							節の内訳		金額	
							07 賃金			4,304,250
							11 需用費			779,394
							12 役務費			76,066
							計			5,159,710
財源内訳		金額								
国庫支出金		4,049,000								
都支出金		0								
地方債		0								
その他		0								
一般財源		2,580,710								
次年度精算額		△ 1,470,000								
計		5,159,710								

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課			
	03	02	01	10	子育て支援拠点施設維持管理経費		子ども家庭支援センター			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額		
29年度	38,503,000						38,503,000	34,840,568		
28年度	0						0	0		
増減額	38,503,000		0		0	0	38,503,000	34,840,568		
<p>〔事業概要〕 子育ての悩みや不安を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進するために整備したあきる野ルピア2階の子育て支援拠点施設の維持管理を行う。</p> <p>〔事業実績等〕 子育て支援拠点施設となるあきる野子育てステーションこころのを開設し、子育てに関する様々なニーズに対応できるよう、適切に施設の維持管理を行った。</p>							節の内訳		金額	
							11 需用費			949,025
							12 役務費			102,925
							13 委託料			783,626
							14 使用料及び賃借料			33,004,992
計			34,840,568							
財源内訳		金額								
国庫支出金										
都支出金										
地方債										
その他										
一般財源		34,840,568								
計		34,840,568								

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	02	01	11	ファミリー・サポート・センター事業経費		子ども家庭支援センター		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	13,052,000						13,052,000	13,035,146	
28年度	3,729,000						3,729,000	3,350,017	
増減額	9,323,000		0		0	0	9,323,000	9,685,129	
〔事業概要〕 ファミリー・サポート・センター事業は、育児の援助をしてほしい方と、援助をしたい方が会員となり、仕事と育児の両立できる環境等を整備し、地域の中で子どもたちが健やかに育っていけるよう、会員組織による地域の助け合い活動を支援する制度である。 事業の充実を図るため、事務所をルビアに移転し、平成29年度からは、乳幼児の預かり等に関しノウハウがあり、効率的に事業運営が行える事業者に業務を委託する。 平成28年11月30日現在会員登録者数及び活動回数 提供会員(援助を行う方) 197人 依頼会員(援助を受ける方) 516人 両方会員(提供会員と依頼会員の両方に登録している方) 22人 〔事業実績等〕 子ども家庭支援センター子育て支援事業係 4のとおり(P266~267)							節の内訳		金額
							13	委託料	12,780,000
							14	使用料及び賃借料	162,806
							18	備品購入費	92,340
							計		13,035,146
〔事業実績等〕 子ども家庭支援センター子育て支援事業係 4のとおり(P266~267)							財源内訳		金額
							国庫支出金		1,333,000
							都支出金		1,640,476
							地方債		
							その他		
一般財源		10,061,670							
計		13,035,146							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	02	02	01	私立保育所運営事業経費		保育課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	2,504,123,000		91,344,000				2,595,467,000	2,586,951,730	
28年度	2,508,231,000					△ 4,604,000	2,503,627,000	2,483,348,577	
増減額	△ 4,108,000		91,344,000		0	4,604,000	91,840,000	103,603,153	
〔事業概要〕 生後3か月から小学校就学前の児童を持つ保護者が、就労や病気などの理由により家庭において十分保育することができない場合に保護者に代わり保育を行う民間保育所に対し、運営費及び補助金の交付を行う。保育所職員の平均勤続年数や賃金改善・キャリアアップの取組に応じた人件費の加算及び技能・経験を積んだ職員に係る追加的な人件費の加算を行う。 <対象施設> 市内 12施設 市民が通所する市外の保育施設 〔事業実績等〕 保育課保育係 4、5のとおり(P272~274) 保育所に対し職員の平均勤続年数や賃金改善・キャリアアップの取組に応じた人件費の加算及び技能・経験を積んだ職員に係る追加的な人件費の加算をすることで保育所において教育・保育の提供に携わる人材の確保及び資質の向上を図ることができた。							節の内訳		金額
							13	委託料	2,494,782,393
							19	負担金補助及び交付金	91,606,013
							23	償還金利子及び割引料	563,324
							計		2,586,951,730
〔事業実績等〕 保育課保育係 4、5のとおり(P272~274) 保育所に対し職員の平均勤続年数や賃金改善・キャリアアップの取組に応じた人件費の加算及び技能・経験を積んだ職員に係る追加的な人件費の加算をすることで保育所において教育・保育の提供に携わる人材の確保及び資質の向上を図ることができた。							財源内訳		金額
							国庫支出金		577,161,370
							都支出金		957,391,388
							地方債		
							その他		361,720,792
一般財源		690,678,180							
次年度精算額									
計		2,586,951,730							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	02	02	02	認定こども園運営事業経費		保育課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	49,773,000		21,644,000				71,417,000	64,861,922	
28年度	6,936,000						6,936,000	2,629,483	
増減額	42,837,000		21,644,000		0	0	64,481,000	62,232,439	
〔事業概要〕 平成27年度に子ども・子育て支援新制度が創設されたことを受け、就学前の教育と保育を一体的に行う認定こども園に対し、施設運営のための費用を支出する。保育士等が保育の専門性を高めながら、やりがいを持って働くことができるよう保育士等のキャリアアップに向けた取組に要する費用の一部を補助する。 <対象施設> 市内 1施設 市民が通所する市外の保育施設 〔事業実績等〕 保育課保育係 4、11、12のとおり(P272~273, 275) 認定こども園に対し職員の平均勤続年数や賃金改善・キャリアアップの取組に応じた人件費の加算及び技能・経験を積んだ職員に係る追加的な人件費の加算をすることで認定こども園において教育・保育の提供に携わる人材の確保及び資質の向上を図ることができた。							節の内訳		金額
							13	委託料	64,361,922
							19	負担金補助及び交付金	500,000
							計		64,861,922
							〔事業実績等〕 保育課保育係 4、11、12のとおり(P272~273, 275) 認定こども園に対し職員の平均勤続年数や賃金改善・キャリアアップの取組に応じた人件費の加算及び技能・経験を積んだ職員に係る追加的な人件費の加算をすることで認定こども園において教育・保育の提供に携わる人材の確保及び資質の向上を図ることができた。		
国庫支出金		32,125,538							
都支出金		16,562,769							
地方債									
その他									
一般財源		16,173,615							
計		64,861,922							

(単位:円)

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課		
	03	02	02	03	認証保育所運営事業経費		保育課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	101,914,000		8,109,000				110,023,000	85,324,210	
28年度	102,087,000					490,000	102,577,000	90,180,155	
増減額	△ 173,000		8,109,000		0	△ 490,000	7,446,000	△ 4,855,945	
〔事業概要〕 東京都認証保育所実施要綱に基づき認証を受けた、認証保育所の運営に要する経費の一部及び、保育士等が保育の専門性を高めながら、やりがいを持って働くことができるよう保育士等のキャリアアップに向けた取組に要する費用の一部を補助する。また、保護者の経済的負担を軽減するため、保育料の一部を補助する。 <対象施設> 市内 2施設 市民が通所する市外の保育施設 〔事業実績等〕 保育課保育係 8、9、11、13のとおり(P275) 認証保育所に対し運営経費の補助、職員の平均勤続年数や賃金改善・キャリアアップの取組に応じた人件費の加算及び技能・経験を積んだ職員に係る追加的な人件費の加算をすることで人材の確保及び資質の向上を図ることができた。							節の内訳		金額
							19	負担金補助及び交付金	85,259,210
							23	償還金利子及び割引料	65,000
							計		85,324,210
							財源内訳		金額
国庫支出金									
都支出金		50,430,000							
地方債									
その他									
一般財源		34,894,210							
次年度精算額									
計		85,324,210							

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課		
	03	02	02	06	小規模保育所運営事業経費		保育課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	116,079,000		27,007,000				143,086,000	131,886,513	
28年度	108,079,000		9,803,000			4,114,000	121,996,000	120,088,874	
増減額	8,000,000		17,204,000		0	△ 4,114,000	21,090,000	11,797,639	
〔事業概要〕 0歳児から2歳児までの子どもを対象に、少人数の保育を行う小規模保育事業にかかる運営費及び補助金の交付を行う。保育士等が保育の専門性を高めながら、やりがいを持って働くことができるよう保育士等のキャリアアップに向けた取組に要する費用の一部を補助する。また、学校110番については、市内の保育施設の防犯対策充実のため、未設置で新たに設置する小規模保育施設の事業者に費用の一部または全部を補助する。 <対象施設> 市内 4施設 市民が通所する市外の保育施設 〔事業実績等〕 保育課保育係 4、11、12のとおり(P272~273, 275) 認定こども園に対し職員の平均勤続年数や賃金改善・キャリアアップの取組に応じた人件費の加算及び技能・経験を積んだ職員に係る追加的な人件費の加算をすることで認定こども園において教育・保育の提供に携わる人材の確保及び資質の向上を図ることができた。							節の内訳		金額
							13	委託料	124,117,150
							19	負担金補助及び交付金	6,558,363
							23	償還金利子及び割引料	1,211,000
							計		131,886,513
財源内訳		金額							
国庫支出金		62,811,370							
都支出金		41,402,857							
地方債									
その他									
一般財源		27,672,286							
次年度精算額									
計		131,886,513							

科目	款 項 目 事業				事業名		主管課		
	03	02	02	10	私立保育所整備事業経費		保育課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	430,794,000						430,794,000	419,577,000	
28年度	288,300,000		△ 253,747,000				34,553,000	34,204,000	
増減額	142,494,000		253,747,000		0	0	396,241,000	385,373,000	
〔事業概要〕 待機児童の解消及び保育環境の充実を図るため、私立保育所の施設整備を行う事業者に対し、施設整備費の一部を補助する。 ・よつぎ第二保育園 園舎建替え ・よつぎ第一保育園 施設整備(増築等) 〔事業実績等〕 保育課保育係 15のとおり(P276) ・よつぎ第二保育園 老朽化した園舎の建て替えにより建物を耐震化し、安全性の向上と保育環境の整備を図った。また、小規模保育事業と連携強化と待機児童の解消、その他多様な保育ニーズへの対応することで、市全体の保育環境が改善した。 ・よつぎ第一保育園 定員に対する園舎面積に余裕がなく、2階建てにもかかわらず給食用リフトが無いなどの危険な状況を改善した。また、分園の卒園児受入れ枠を増やし、連携を強化し、定員枠の増加により、待機児童の解消を図った。							節の内訳		金額
							19	負担金補助及び交付金	419,577,000
							計		419,577,000
							財源内訳		金額
							国庫支出金		251,102,000
都支出金		123,385,000							
地方債		42,800,000							
その他									
一般財源		2,290,000							
計		419,577,000							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	02	11	認定こども園整備事業経費		保育課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	72,625,000		2,297,000				74,922,000	74,921,000
28年度	0						0	
増減額	72,625,000		2,297,000		0	0	74,922,000	74,921,000
〔事業概要〕 待機児童の解消及び保育環境の充実を図るため、認定こども園の施設整備を行う事業者に対し、施設整備費の一部を補助する。 ・多摩川幼稚園の保育施設整備 〔事業実績等〕 保育課保育係 16のとおり(P276) 多摩川幼稚園の認定こども園への移行に伴い、併設保育機能施設を増築し、待機児童が多い1歳児、2歳児を保育する建物とした。また、その他多様な保育ニーズへの対応を図り、市全体の保育環境の改善を図った。							節の内訳	金額
							19 負担金補助及び交付金	74,921,000
							計	74,921,000
							財源内訳	金額
国庫支出金	64,612,000							
都支出金	9,800,000							
地方債								
その他								
一般財源	509,000							
計	74,921,000							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	02	12	保育従事職員宿舍借上支援事業経費		保育課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	16,359,000						16,359,000	4,057,000
28年度	0						0	
増減額	16,359,000		0		0	0	16,359,000	4,057,000
〔事業概要〕 保育従事者が働きやすい環境を整備し、保育人材の確保及び離職防止を図るため、保育従事職員の宿舍を借り上げるための費用の一部を補助する。 補助基準上限額 1戸当たり月額 82,000円 <対象施設> 市内 19施設(私立保育所、認定こども園、小規模保育施設、認証保育所) 〔事業実績等〕 保育課保育係 14のとおり(P275~276) 平成29年度より事業を実施。市内保育所等に対し保育従事職員宿舍借上支援事業を実施した施設に補助金を交付したことにより保育士等の働きやすい環境が整備され保育士の人材確保に繋げることができた。							節の内訳	金額
							19 負担金補助及び交付金	4,057,000
							計	4,057,000
							財源内訳	金額
国庫支出金	4,994,000							
都支出金	1,583,000							
地方債								
その他								
一般財源	579,945							
次年度精算額	△ 3,099,945							
計	4,057,000							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	03	01	母子福祉事業経費		子ども家庭支援センター	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	19,722,000		1,899,000				21,621,000	15,688,708
28年度	23,335,000		△ 13,266,000				10,069,000	7,212,554
増減額	△ 3,613,000		15,165,000		0	0	11,552,000	8,476,154
〔事業概要〕 <母子・父子(女性)福祉資金の事務費> 母子家庭等に対し、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るとともに児童の福祉を増進するため、「東京都母子及び父子福祉資金貸付事業」の取扱事務を行う。 <児童福祉法に基づく援護措置事業> 入院助産措置は、保健上入院して分べんする必要があるにもかかわらず、経済的にその費用を支払うことが困難な妊産婦を助産施設に入所措置する。 母子生活支援施設措置は、母子家庭で児童の養育が十分にできない場合、母子とともに入所させて保護し、自立促進のための生活支援を行う。また、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」及び「売春防止法」により、母子、女性を、都の女性センターを通して緊急一時保護する。 〔事業実績等〕 子ども家庭支援センター相談係 7~9のとおり(P269) 東京都女性相談センターと連携し、一時保護ケース(年間8件)の対応を行った。 高等職業訓練促進給付金の受給者が3年間の修業期間を修了後、資格を取得し就労につなげることができた。							節の内訳	金額
							11 需用費	19,812
							12 役務費	36,770
							20 扶助費	13,734,368
23 償還金利子及び割引料	1,897,758							
計	15,688,708							
財源内訳	金額							
国庫支出金	10,148,500							
都支出金	3,511,139							
地方債								
その他								
一般財源	5,387,138							
次年度精算額	△ 3,358,069							
計	15,688,708							

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課				
	03	02	03	03	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業経費		子ども家庭支援センター				
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額			
29年度	5,132,000		349,000				5,481,000	471,210			
28年度	6,267,000		△ 5,159,000				1,108,000	701,080			
増減額	△ 1,135,000		5,508,000		0	0	4,373,000	△ 229,870			
〔事業概要〕 日常生活を営むことに著しく支障があるひとり親家庭に対し、一定の期間ホームヘルパーを派遣し、日常生活の世話等のサービスを行う。 〔事業実績等〕 子ども家庭支援センター相談係 5のとおり(P269) ホームヘルパーを派遣することで、ひとり親の日常生活や子育ての負担軽減をすることができた。							節の内訳		金額		
							13 委託料			122,210	
							23 償還金利子及び割引料			349,000	
							計				471,210
							財源内訳				
国庫支出金											
都支出金							546,929				
地方債											
その他											
一般財源							385,158				
次年度精算額							△ 460,877				
計							471,210				

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課			
	03	02	03	08	母子・父子自立支援員・女性相談員事務事業経費		子ども家庭支援センター			
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額		
29年度	3,738,000						3,738,000	127,355		
28年度	3,709,000					12,000	3,721,000	3,037,789		
増減額	29,000		0		0	△ 12,000	17,000	△ 2,910,434		
〔事業概要〕 母子・父子自立支援員は母子及び父子並びに寡婦福祉法及び売春防止法に基づき設置され、母子世帯・父子世帯や保護が必要な女性に対して情報提供、施設入所などの援助を行うものである。近年は、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律によりDV被害の母子世帯と父子世帯及び女性に対しても援助、支援を行っている。法律の改正に伴い、就労支援事業や高等職業訓練給付金等の拡大、父子福祉資金の充実など父子世帯への支援も含めて継続的支援をする。 〔事業実績等〕 子ども家庭支援センター相談係 6のとおり(P269) 相談者の悩み、課題を整理したり、関係機関との調整・情報提供等を行うことで、様々なケースに寄り添った支援が適切に実施できた。							節の内訳		金額	
							09 旅費			74,111
							12 役務費			13,500
							18 備品購入費			39,744
							計			
財源内訳							金額			
国庫支出金										
都支出金										
地方債										
その他										
一般財源							127,355			
計							127,355			

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課							
	03	02	04	02	児童扶養手当給付事業経費		子ども政策課							
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額						
29年度	305,096,000						305,096,000	300,809,014						
28年度	307,513,000		△ 1,247,000			△ 10,000	306,256,000	305,575,718						
増減額	△ 2,417,000		1,247,000		0	10,000	△ 1,160,000	△ 4,766,704						
〔事業概要〕 <国の制度> 父母の離婚等により、児童を養育している母子家庭や父子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として、手当を支給する。(所得制限あり) 〔事業実績等〕 子ども政策課子ども政策係 9のとおり(P257) <手当の支給額> ※平成29年度実績 ・第1子 全部支給 月額42,290円 一部支給 月額42,280円から9,980円 ・第2子 全部支給 月額9,990円 一部支給 月額9,980円から5,000円 ・第3子 全部支給 月額5,990円 一部支給 月額5,980円から3,000円 物価スライドによる額の改定あり。 一部支給の場合、申請者の所得金額に応じて手当額が変わる。							節の内訳		金額					
							01 報酬			23,100				
							07 賃金			538,868				
							09 旅費			3,028				
							11 需用費			20,552				
							12 役務費			258,416				
							20 扶助費			299,965,050				
							計				300,809,014			
							財源内訳							金額
							国庫支出金							99,566,053
都支出金														
地方債														
その他														
一般財源							202,426,624							
次年度精算額							△ 1,183,663							
計							300,809,014							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	04	03	児童育成手当給付事業経費		子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	242,476,000		4,098,000				246,574,000	234,806,474
28年度	248,136,000		2,687,000				250,823,000	237,446,543
増減額	△ 5,660,000		1,411,000		0	0	△ 4,249,000	△ 2,640,069
【事業概要】 <東京都の制度> 父母の離婚等により児童を養育している母子又は父子家庭や父又は母が死亡若しくは重度障害の状態等にある18歳に達する日の属する年度末以前の児童を養育している者の生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図ることを目的として、育成手当を支給する。また、20歳未満で身体障害者手帳1.2級程度の身体障害がある者等を養育している者には、障害手当を支給する。(所得制限あり) <手当の支給額> ・育成手当 対象児一人につき月額13,500円 ・障害手当 対象児一人につき月額15,500円 【事業実績等】 子ども政策課子ども政策係 10のとおり(P257)							節の内訳	金額
							12 役務費	77,974
							13 委託料	486,000
							20 扶助費	230,144,500
							23 償還金利子及び割引料	4,098,000
							計	234,806,474
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	230,811,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	7,875,974
							次年度精算額	△ 3,880,500
							計	234,806,474

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	04	07	児童手当給付事業経費		子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,281,604,000		968,000				1,282,572,000	1,275,700,755
28年度	1,374,560,000		△ 63,416,000				1,311,144,000	1,301,827,061
増減額	△ 92,956,000		64,384,000		0	0	△ 28,572,000	△ 26,126,306
【事業概要】 <国の制度> 家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちに資することを目的として、子どもを養育する者に児童手当を支給する。 <手当の支給額> 所得制限額未満である者 ・3歳未満 月額15,000円 ・3歳以上小学校修了前(第1子・第2子) 月額10,000円 ・3歳以上小学校修了前(第3子以降) 月額15,000円 ・中学生 月額10,000円 所得制限額を超える者 ・年齢等に関係なく 月額5,000円 【事業実績等】 子ども政策課子ども政策係 8のとおり(P256~257)							節の内訳	金額
							07 賃金	1,013,214
							09 旅費	2,574
							11 需用費	132,840
							12 役務費	729,460
							20 扶助費	1,272,855,000
							23 償還金利子及び割引料	967,667
							計	1,275,700,755
							財源内訳	金額
							国庫支出金	878,426,998
							都支出金	197,204,332
							地方債	
							その他	
							一般財源	199,235,089
							次年度精算額	834,336
							計	1,275,700,755

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	06	01	学童クラブ運営経費		子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	160,256,000		0		0	0	160,256,000	155,852,410
28年度	142,667,000		7,477,000		0	0	150,144,000	145,766,348
増減額	17,589,000		△ 7,477,000		0	0	10,112,000	10,086,062
<p>〔事業概要〕 放課後等に家庭において保護者の適切な監護が受けられない小学生を対象に、適切な遊びと生活の場を与え、児童の健全な育成を図るため、学童クラブを運営する。 なお、保護者の就労形態の多様化等に合わせ、より子育てしやすい環境を整備するため、延長育成を実施している。</p> <p>・学童クラブ数 16クラブ</p> <p>〔事業実績等〕 子ども政策課児童館係 2のとおり(P263～264)</p>							節の内訳	金額
							01 報酬	96,012,150
							04 共済費	8,090,541
							07 賃金	39,347,415
							09 旅費	143,305
							11 需用費	5,361,987
							12 役務費	1,532,941
							13 委託料	4,730,181
							14 使用料及び賃借料	333,446
							18 備品購入費	298,944
							23 償還金利子及び割引料	1,500
							計	155,852,410
							財源内訳	金額
							国庫支出金	35,993,000
							都支出金	36,461,000
							地方債	0
							その他	31,634,050
							一般財源	51,764,360
							計	155,852,410

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	07	01	児童館運営管理経費		子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	55,565,000		0		0	123,000	55,688,000	53,298,203
28年度	53,089,000		1,523,000		0	0	54,612,000	52,254,502
増減額	2,476,000		△ 1,523,000		0	123,000	1,076,000	1,043,701
<p>〔事業概要〕 児童に健全な遊びを与え、健康な身体と豊かな情操を養うとともに、児童福祉の向上を図るため、7児童館と1児童館類似施設を運営する。 幼児及び保護者の交流の場である「幼児クラブ」や、各児童館において工作や料理等の各種教室を開催するほか、「幼児クラブ合同運動会」、「こども芸術祭(展示の部) (舞台発表の部)」などの合同行事を実施している。</p> <p>〔事業実績等〕 子ども政策課児童館係 1のとおり(P259～263)</p>							節の内訳	金額
							01 報酬	31,195,183
							04 共済費	3,576,013
							07 賃金	8,258,692
							08 報償費	2,034,000
							11 需用費	4,715,251
							12 役務費	681,240
							13 委託料	1,766,303
							14 使用料及び賃借料	638,750
							16 原材料費	23,534
							18 備品購入費	286,740
							22 補償補填及び賠償金	122,497
							計	53,298,203
							財源内訳	金額
							国庫支出金	0
							都支出金	3,500,000
							地方債	0
							その他	226,950
							一般財源	49,571,253
							計	53,298,203

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	08	01	ひとり親家庭等医療費助成経費		子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	41,902,000						41,902,000	37,746,116
28年度	42,151,000					△ 2,000	42,149,000	40,437,280
増減額	△ 249,000		0		0	2,000	△ 247,000	△ 2,691,164
[事業概要] ひとり親家庭等に対し、医療機関で支払う医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、医療費 (保険診療の自己負担分)が無料又は1割負担となる。(所得制限あり) [事業実績等] 子ども政策課子ども政策係 12のとおり(P257)							節の内訳	金額
							09 旅費	3,228
							11 需用費	17,820
							12 役務費	101,592
13 委託料	1,516,409							
20 扶助費	36,107,067							
計	37,746,116							
[事業概要] 小学校就学前の児童に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、医療費 (保険診療の自己負担分)が無料となる。 [事業実績等] 子ども政策課子ども政策係 13のとおり(P258)							節の内訳	金額
							11 需用費	7,328
							12 役務費	204,912
							13 委託料	5,468,442
20 扶助費	128,722,718							
計	134,403,400							
[事業概要] 小中学生に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、入院、 調剤及び訪問看護の医療費に係る保険診療の自己負担分が無料となる。また、通院 (柔道整復の施術を含む)の医療費(通院1回あたり)に係る保険診療の自己負担 は、200円が上限になる。(所得制限あり) [事業実績等] 子ども政策課子ども政策係 14のとおり(P258)							節の内訳	金額
							07 賃金	1,039,054
							11 需用費	23,927
							12 役務費	290,986
13 委託料	5,220,195							
20 扶助費	150,076,087							
計	156,650,249							
[事業概要] 小中学生に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、入院、 調剤及び訪問看護の医療費に係る保険診療の自己負担分が無料となる。また、通院 (柔道整復の施術を含む)の医療費(通院1回あたり)に係る保険診療の自己負担 は、200円が上限になる。(所得制限あり) [事業実績等] 子ども政策課子ども政策係 14のとおり(P258)							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	82,325,000
							地方債 その他 一般財源	74,325,249
計	156,650,249							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	08	02	乳幼児医療費助成事業経費		子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	133,503,000		3,088,000				136,591,000	134,403,400
28年度	151,301,000						151,301,000	136,714,856
増減額	△ 17,798,000		3,088,000		0	0	△ 14,710,000	△ 2,311,456
[事業概要] 小学校就学前の児童に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、医療費 (保険診療の自己負担分)が無料となる。 [事業実績等] 子ども政策課子ども政策係 13のとおり(P258)							節の内訳	金額
							11 需用費	7,328
							12 役務費	204,912
							13 委託料	5,468,442
20 扶助費	128,722,718							
計	134,403,400							
[事業概要] 小中学生に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、入院、 調剤及び訪問看護の医療費に係る保険診療の自己負担分が無料となる。また、通院 (柔道整復の施術を含む)の医療費(通院1回あたり)に係る保険診療の自己負担 は、200円が上限になる。(所得制限あり) [事業実績等] 子ども政策課子ども政策係 14のとおり(P258)							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	69,347,000
							地方債 その他 一般財源	65,056,400
計	134,403,400							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	03	02	08	03	義務教育就学児医療費助成事業経費		子ども政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	165,078,000						165,078,000	156,650,249
28年度	166,735,000						166,735,000	156,006,977
増減額	△ 1,657,000		0		0	0	△ 1,657,000	643,272
[事業概要] 小中学生に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、入院、 調剤及び訪問看護の医療費に係る保険診療の自己負担分が無料となる。また、通院 (柔道整復の施術を含む)の医療費(通院1回あたり)に係る保険診療の自己負担 は、200円が上限になる。(所得制限あり) [事業実績等] 子ども政策課子ども政策係 14のとおり(P258)							節の内訳	金額
							07 賃金	1,039,054
							11 需用費	23,927
							12 役務費	290,986
13 委託料	5,220,195							
20 扶助費	150,076,087							
計	156,650,249							
[事業概要] 小中学生に係る医療費を助成する。 医療機関において、受診時に市が発行する医療証を提示することにより、入院、 調剤及び訪問看護の医療費に係る保険診療の自己負担分が無料となる。また、通院 (柔道整復の施術を含む)の医療費(通院1回あたり)に係る保険診療の自己負担 は、200円が上限になる。(所得制限あり) [事業実績等] 子ども政策課子ども政策係 14のとおり(P258)							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	82,325,000
							地方債 その他 一般財源	74,325,249
計	156,650,249							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	02	09	01	相談活動経費		子ども家庭支援センター		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	15,525,000						15,525,000	9,218,664	
28年度	6,525,000		1,155,000				7,680,000	5,552,237	
増減額	9,000,000		△ 1,155,000		0	0	7,845,000	3,666,427	
【事業概要】 子どもの健やかな成長及び福祉の増進を図るため、子どもと家庭に関する相談業務を子ども家庭支援センターで実施する。 ①子ども及び家庭に係る総合相談に関すること。 ②軽度の児童虐待等により、見守りが必要とされる家庭の支援に関すること。 ③児童虐待防止のための家庭訪問等による支援に関すること。 ④養育が困難な家庭の支援に関すること。 ⑤養育家庭の普及に関すること。 【平成28年度の子ども家庭支援センター事業経費を「相談活動経費」と「サービス提供等活動経費」に分割した。】 【事業実績等】 子ども家庭支援センター相談係 1~4のとおり(P268~269) 関係機関と頻繁にケース会議を行い、情報の共有及び支援内容の検討を密に行ったため、きめ細かい支援ができた。							節の内訳		金額
							01 報酬	7,657,479	
04 共済費	847,430								
09 旅費	58,148								
11 需用費	225,075								
12 役務費	40,812								
13 委託料	373,320								
27 公課費	16,400								
	計		9,218,664						
							財源内訳		金額
							国庫支出金	283,920	
	都支出金		5,717,870						
	地方債								
	その他								
	一般財源		3,073,589						
	次年度精算額		143,285						
	計		9,218,664						

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	03	02	09	02	サービス提供等活動経費		子ども家庭支援センター		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	5,700,000						5,700,000	3,331,946	
28年度	1,513,000						1,513,000	1,425,822	
増減額	4,187,000		0		0	0	4,187,000	1,906,124	
【事業概要】 子どもの健やかな成長及び福祉の増進を図るため、子ども・子育て支援に関するサービスの提供等に関する業務を子ども家庭支援センターで実施する。 ①子ども・子育て支援サービス事業の実施、提供及び調整等に関すること。 ②子育て講座の実施に関すること。 ③子育てグループ等の育成及び支援に関すること。 【平成28年度の子ども家庭支援センター事業経費を「相談活動経費」と「サービス提供等活動経費」に分割した。】 【事業実績等】 子ども家庭支援センター子育て支援事業係 1、2のとおり(P265) 子育て講座については、当初の計画通りに実施し、利用者からの満足度が高かった。また、子育てグループに対して会議や交流会を実施するなど、グループ同士の情報交換や相互の交流を図ることができた。							節の内訳		金額
							01 報酬	2,244,200	
04 共済費	333,409								
08 報償費	87,000								
09 旅費	4,784								
11 需用費	21,986								
12 役務費	566,709								
14 使用料及び 賃借料	73,858								
	計		3,331,946						
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
	都支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源		3,331,946						
	計		3,331,946						

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	03	01	07	就労支援員事務事業経費			生活福祉課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,054,000		0		0	0	1,054,000	1,048,388
28年度	1,054,000		0		0	0	1,054,000	1,030,000
増減額	0		0		0	0	0	18,388
【事業概要】 被保護者に対し、就労に関する専門的な助言及び指導を行うことにより、被保護者の就労を促進し、経済的自立を図るため、生活保護就労支援員を配置する。 【事業実績等】 生活福祉課保護係 2のとおり(P201)							節の内訳	金額
							01 報酬	1,040,000
							09 旅費	8,388
							計	1,048,388
							財源内訳	金額
国庫支出金	790,500							
都支出金	0							
地方債	0							
その他	0							
一般財源	262,097							
次年度精算額	△ 4,209							
計	1,048,388							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	03	02	01	生活保護法内援措置事業経費			生活福祉課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,570,705,000		51,008,000		0	0	1,621,713,000	1,559,218,871
28年度	1,787,348,000		△ 132,222,000		0	0	1,655,126,000	1,556,119,031
増減額	△ 216,643,000		183,230,000		0	0	△ 33,413,000	3,099,840
【事業概要】 生活保護法により、被保護世帯に対して最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するため、生活扶助、住宅扶助、教育扶助、介護扶助、医療扶助等の扶助費を支給する。 【事業実績等】 生活福祉課庶務計画係 11のとおり(P197~198)							節の内訳	金額
							20 扶助費	1,543,185,666
							23 償還金利息及び割引料	16,033,205
							計	1,559,218,871
							財源内訳	金額
国庫支出金	1,223,894,000							
都支出金	63,666,000							
地方債	0							
その他	0							
一般財源	350,407,662							
次年度精算額	△ 78,748,791							
計	1,559,218,871							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	03	02	02	生活保護法外援措置事業経費			生活福祉課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	3,182,000		600,000		0	0	3,782,000	2,431,341
28年度	3,081,000		0		0	0	3,081,000	2,405,878
増減額	101,000		600,000		0	0	701,000	25,463
【事業概要】 生活保護法による被保護者の自立を図るために、自立支援に要する経費の一部を支給する。また、被保護世帯の自立助長を図るために、世帯に属する学童及び生徒に対して、健全育成事業を実施し、必要な経費を支給する。 【事業実績等】 生活福祉課庶務計画係 12のとおり(P198)							節の内訳	金額
							20 扶助費	2,431,341
							計	2,431,341
							財源内訳	金額
							国庫支出金	3,782,000
都支出金	0							
地方債	0							
その他	0							
一般財源	113,300							
次年度精算額	△ 1,463,959							
計	2,431,341							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	03	05	01	01	災害救助経費			生活福祉課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	210,000						210,000	30,000
28年度	210,000						210,000	10,000
増減額	0		0		0	0	0	20,000
[事業概要] 暴風、豪雨、地震その他異常な自然現象又は、火事その他これらに類する事故から生ずる被害による被災者又は、その遺族に対し、見舞金又は弔慰金を支給する。 [事業実績等] 生活福祉課庶務計画係 13のとおり(P198)							節の内訳	金額
							20 扶助費	30,000
							計	30,000
							財源内訳	金額
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源	30,000							
計	30,000							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	01	03	休日診療事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	10,634,000						10,634,000	10,618,562
28年度	10,634,000						10,634,000	10,620,830
増減額	0		0		0	0	0	△ 2,268
[事業概要] 休日の昼間及び準夜間における急病者に対する診療事業を、一般社団法人あさきの野市医師会に所属している市内の医療機関に委託し実施する。 [事業実績等] 健康課予防推進係 3(1)のとおり(P251) 休日の急病者の早期受診に対応できた。							節の内訳	金額
							11 需用費	218,160
							13 委託料	10,400,402
							計	10,618,562
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	5,785,000
							地方債	
その他								
一般財源	4,833,562							
計	10,618,562							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	01	08	畜犬登録事務等に要する経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,198,000					△ 48,000	1,150,000	1,131,061
28年度	1,192,000						1,192,000	1,168,058
増減額	6,000		0		0	△ 48,000	△ 42,000	△ 36,997
[事業概要] 狂犬病予防法の規定に基づく犬の登録、狂犬病予防注射済票の交付、犬の転出入台帳処理事務、犬猫の公示、狂犬病予防注射の集団注射等を実施する。 集団注射は、東京都獣医師会多摩西支部協力の下、毎年4月下旬に市内22か所で5日間実施。 [事業実績等] 健康課予防推進係 4のとおり(P251) 1 集団注射 実施日 4月17日(月)から21日(金)まで 実施件数 813件 市内22か所で集団注射を実施することにより、接種に行きやすく接種率の向上に繋がった。 2 畜犬登録等 新規登録、鑑札交付、注射済票交付及び捕獲犬の拘留に関する公示を行った。							節の内訳	金額
							07 賃金	136,879
							11 需用費	331,001
							12 役務費	350,845
14 使用料及び賃借料	312,336							
計	1,131,061							
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
その他	1,131,061							
一般財源								
計	1,131,061							

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課					
	04	01	01	10	休日歯科応急診療事業経費		健康課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額				
29年度	3,172,000						3,172,000	3,171,946				
28年度	3,172,000						3,172,000	3,171,946				
増減額	0		0		0	0	0	0				
<p>[事業概要] 休日の昼間における急病患者に対する診療事業を、西多摩歯科医師会に所属している市内の医療機関に委託して実施する。事業の実施に当たっては、本市、福生市及び日の出町の2市1町が協力して行うこととし、本市担当分については、西多摩歯科医師会が市内の歯科医師会に対し、割り振りを行う。</p> <p>[事業実績等] 健康課予防推進係 3(2)のとおり(P251) 休日の急病患者の早期受診に対応できた。</p>							節の内訳		金額			
							13 委託料		計		3,171,946	
							財源内訳		金額			
							国庫支出金		都支出金		2,033,000	
		地方債										
		その他										
		一般財源		1,138,946								
		計		3,171,946								

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課					
	04	01	02	01	予防接種事業経費		健康課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額				
29年度	182,853,000					△ 188,000	182,665,000	173,859,037				
28年度	217,345,000		△ 8,545,000			27,000	208,827,000	167,296,793				
増減額	△ 34,492,000		8,545,000		0	△ 215,000	△ 26,162,000	6,562,244				
<p>[事業概要] 予防接種法等の規定に基づき定められた疾病及び対象者に対して、感染予防、発病予防、重症化予防、感染症のまん延予防を目的とし定期予防接種を実施する。 また、先天性風しん症候群の発生を予防し、妊婦の健康の保持を目的とした任意予防接種を実施する。実施に当たっては、あきる野市医師会等の協力に基づき個別予防接種または集団予防接種で実施する。</p> <p>[事業実績等] 健康課予防推進係 1、2のとおり(P247~250) 予防接種対象者への勧奨により、予防接種の必要性について周知を図り、予防接種の実施により、疾病の感染及びまん延予防が図られた。</p>							節の内訳		金額			
							01 報酬		07 賃金		1,986,000	
							11 需用費		12 役務費		2,316,736	
							13 委託料		14 使用料及び賃借料		65,642,749	
14 使用料及び賃借料		20 扶助費		1,321,608								
20 扶助費		計		96,356,306								
		財源内訳		金額								
		国庫支出金		760,233								
		都支出金		5,475,405								
		地方債		173,859,037								
		その他		8,756,512								
		一般財源		-92,771								
		計		165,009,754								
				173,859,037								

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課	
	04	01	02	03	母子保健事業経費			健康課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	105,569,000		1,194,000		0	0	106,763,000	92,960,803	
28年度	94,961,000		647,000		0	△ 27,000	95,581,000	90,269,799	
増減額	10,608,000		547,000		0	27,000	11,182,000	2,691,004	
<p>【事業概要】 母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るために、乳幼児健診のほか、各種相談事業、訪問指導、健康教育等を実施する。 「妊娠期からの支援」として、全ての妊婦を対象として専門職が面接を行い、心身の状態や家庭の状況を把握するように取り組んでおり、平成29年度からは、あきる野ルピアの子育て支援拠点施設において、母子保健型の利用者支援事業を実施するとともに、引き続き、育児パッケージ(子育て品等)を配布し、妊娠期からの切れ目ない支援の充実を図る。</p> <p>【事業実績等】 健康課母子保健係 1～4、6～18、20のとおり(P241～246) 各乳幼児健診の未受診者には、再通知及び電話掛け、訪問等により受診勧奨を行うことにより受診率の向上に努めた。また、各育児相談、教室等についても各健診や市報等を活用し周知を徹底し、参加率の向上に努めた。</p>							節の内訳		金額
							01	報酬	26,155,829
							04	共済費	1,958,836
							07	貸金	4,473,867
							08	報償費	4,955,308
							09	旅費	49,272
							11	需用費	1,345,520
							12	役務費	320,344
							13	委託料	48,557,408
							14	使用料及び賃借料	59,616
18	備品購入費	74,628							
19	負担金補助及び交付金	32,400							
20	扶助費	3,784,321							
23	償還金利子及び割引料	1,193,454							
	計	92,960,803							
							財源内訳		金額
							国庫支出金		3,541,000
							都支出金		22,329,446
							地方債		0
							その他		772,134
							一般財源		70,053,711
次年度精算額		△ 3,735,488							
		計	92,960,803						

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課								
	04	01	02	04	乳児家庭訪問事業経費			健康課								
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額								
29年度	1,206,000		0		0	0	1,206,000	1,205,280								
28年度	1,206,000		0		0	0	1,206,000	1,205,280								
増減額	0		0		0	0	0	0								
<p>【事業概要】 「こんにちは赤ちゃん訪問」として、新生児訪問をしていない家庭を中心に生後4か月を経過しない乳児のいる家庭を訪問して、相談及び助言を行い母性及び乳児の健康増進を図る。</p> <p>【事業実績等】 健康課母子保健係 5のとおり(P242) 里帰り出産が長期になる、未熟児として誕生したために入院が長期になる等で、期日内に6人訪問ができなかったが、後日訪問や電話対応で状況確認を行った。100%の訪問率を目指し、平成30年度も継続して実施していく。</p>							節の内訳		金額							
							01	報酬	870,480							
							07	貸金	334,800							
								計	1,205,280							
														財源内訳		金額
														国庫支出金		401,760
														都支出金		401,760
														地方債		0
														一般財源		401,760
									計	1,205,280						

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課					
	04	01	02	05	特定不妊治療費助成事業経費		健康課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額				
29年度	3,250,000		0		0	0	3,250,000	1,207,657				
28年度	0		0		0	0	0	0				
増減額	3,250,000		0		0	0	3,250,000	1,207,657				
<p>〔事業概要〕 少子化対策の一環として、医療保険適用外で医療費が高額になる特定不妊治療について、市民の経済的負担を軽減するため、東京都の助成に上乗せをする形で助成事業を実施する。</p> <p>〔事業実績等〕 健康課母子保健係 21のとおり(P246) 平成29年度は、16人延べ25件の申請があった。</p>							節の内訳		金額			
							20 扶助費		計		1,207,657	1,207,657
							財源内訳		金額			
							国庫支出金					
都支出金												
地方債												
その他					500,000							
一般財源					707,657							
					計	1,207,657						

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課					
	04	01	03	01	市民の健康づくり事業に要する経費		健康課					
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額				
29年度	47,453,000		1,223,000				48,676,000	41,687,107				
28年度	47,561,000						47,561,000	40,555,336				
増減額	△ 108,000		1,223,000		0	0	1,115,000	1,131,771				
<p>〔事業概要〕 市民が健康で明るい生活を送るため、健康増進法第17条第1項に基づく健康増進事業として、健康手帳の交付、健康教育、健康相談等の事業を進める。また、同法第19条の2に基づく健康増進事業として、肝炎ウイルス検診等を実施する。 各種事業の実施に当たっては、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診・保健指導及び後期高齢者医療広域連合が行う保健事業等との連携を十分に図り、受診者の利便性に配慮する。</p> <p>〔事業実績等〕 1 健康手帳の交付 健康課健康づくり係 1のとおり(P232) 2 健康教育事業 健康課健康づくり係 2のとおり(P232) 3 健康相談事業 健康課健康づくり係 3のとおり(P232～233) 4 検診事業 健康課健康づくり係 4(10)～(15)のとおり(P234～235) 5 健康づくり推進協議会 健康課健康づくり係 5のとおり(P236) 6 健康づくり市民推進委員会 健康課健康づくり係 7のとおり(P236～237) 特定健診・後期高齢者健診との連携を図り、健康相談や各種検診を実施した。40・60の節目年齢の方に健(検)診ガイドを同封した通知を送付し、市の健診の受診勧奨をした。 市民推進委員会の地域に根ざした活動により、広く市民に健康づくりに関心を持っていただき、地域のつながりを実践することができた。 このような事業の実施により、市民の健康意識の高揚と健康の維持増進を図ることができた。</p>							節の内訳		金額			
							01 報酬				4,830,640	
							08 報償費				2,470,701	
							09 旅費				94,828	
11 需用費				2,171,114								
12 役務費				770,625								
13 委託料				29,255,523								
14 使用料及び賃借料				870,676								
23 償還金利子及び割引料				1,223,000								
				計	41,687,107							
財源内訳		金額										
国庫支出金												
都支出金				10,070,000								
地方債												
その他												
一般財源				31,617,107								
				計	41,687,107							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	03	02	健康あきる野21計画推進事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	3,552,000						3,552,000	2,631,485
28年度	3,075,000						3,075,000	2,883,015
増減額	477,000		0		0	0	477,000	△ 251,530
〔事業概要〕 健康増進計画「めざまし健康あきる野21」に基づき、市民との協働と事業への参画で健康づくりを進める。実施に当たり、市民を子育て世代、働き盛り世代、高齢者世代と世代間共通の4つに分け、それぞれのめざまし健康の目標を具体的に定め、事業を推進する。 平成29年度は、「めざまし健康あきる野21(第1次)」の最終評価アンケートを実施し、その結果も踏まえ、第2次計画を策定する。 〔事業実績等〕 1 健康増進計画策定検討委員会 健康課健康づくり係 6のとおり(P236) 2 健康あきる野21計画推進事業 健康課健康づくり係 10のとおり(P239~240) 市民ボランティアである健康あきる野21推進会議のメンバーを中心に、ウォーキング・周知・食育・子育ての4つの観点から事業を実施することで、市民の健康づくりの意識の高揚と健康増進を図ることができた。							節の内訳	金額
							07 賃金	925,686
							08 報償費	238,800
							11 需用費	904,796
12 役務費	551,903							
14 使用料及び賃借料	10,300							
計	2,631,485							
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	1,564,000
							地方債	
その他	27,440							
一般財源	1,040,045							
計	2,631,485							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	03	03	骨粗しょう症検診事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	626,000						626,000	237,473
28年度	387,000						387,000	237,088
増減額	239,000		0		0	0	239,000	385
〔事業概要〕 骨粗しょう症は、骨折等の基礎疾患となり、高齢社会の進展によりその増加が懸念される。このため、早期に骨量減少者を発見し、予防に向けた生活習慣の改善指導等を行うため、骨粗しょう症検診を実施する。 〔事業実績等〕 健康課健康づくり係 4(10)のとおり(P234) 受診者自身が自分の骨密度を知ること、生活習慣の改善や骨折等の疾患予防のきっかけづくりになった。							節の内訳	金額
							08 報償費	10,020
							11 需用費	37,281
							12 役務費	14,348
13 委託料	175,824							
計	237,473							
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	115,000
							地方債	
その他								
一般財源	122,473							
計	237,473							

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	03	04	口腔の健康づくり事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	4,627,000						4,627,000	3,924,347
28年度	4,485,000						4,485,000	3,698,972
増減額	142,000		0		0	0	142,000	225,375
〔事業概要〕 高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるように、歯の喪失を予防することを目的に歯周病検診を実施する。また、健康づくりの基本となる「栄養」の摂取を高齢期まで維持させるため、口腔に関する健康づくりとして健康教育の充実と口腔がん検診を実施する。 〔事業実績等〕 健康課健康づくり係 4(8)、(9)のとおり(P234) 高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるように歯の喪失等を予防するきっかけづくりとなった。							節の内訳	金額
							08 報償費	96,570
							11 需用費	413,671
							12 役務費	497,718
13 委託料	2,916,388							
計	3,924,347							
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	1,212,000
							地方債	
その他								
一般財源	2,712,347							
計	3,924,347							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	03	05	「ふれあい いきがい 元気なまち」健康推進事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	533,000						533,000	332,698
28年度	2,369,000						2,369,000	2,070,461
増減額	△ 1,836,000		0		0	0	△ 1,836,000	△ 1,737,763
<p>〔事業概要〕 市民が普段の生活で実践できる、農作業等の事業を実施し、市民のいきがい作りの一助とする。事業の実施に当たっては、健康に関する情報提供を行い、市民が健康で明るい生活を送るための健康づくりを推進する。</p> <p>〔事業実績等〕 健康増進を目的として、農作業等を実施することで、市民のいきがいがづくりの一助とすることができた。 ・ふるさと農援隊 会員数 65人</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	221,400
							11 需用費	97,304
							14 使用料及び賃借料	13,994
							計	332,698
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	200,000
							一般財源	132,698
							計	332,698

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	03	06	健康のつどい事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	2,884,000						2,884,000	2,123,808
28年度	2,556,000						2,556,000	2,397,432
増減額	328,000		0		0	0	328,000	△ 273,624
<p>〔事業概要〕 あきる野ルピア及び秋留野広場を会場として、展示、体験、測定等の事業を行い、多くの市民の参加を促す。健康の三要素の「栄養」「運動」「休養」が日常生活にバランスよく取り入れられるように健康に対する意識の向上を図り、疾病を予防することを目的に実施する。 ・開催日 10月の土曜日1日 ・会場 あきる野ルピア、秋留野広場 ・事業内容 展示、体験、測定、相談、講演、活動発表等</p> <p>〔事業実績等〕 健康課健康づくり係 9のとおり(P239) 広く市民や関係団体に呼び掛けを実施したことで、多くの参加者があり、健康意識の高揚と健康の維持増進とともに、疾病予防のきっかけづくりとなった。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	161,345
							11 需用費	678,880
							12 役務費	174,149
							13 委託料	1,050,634
							14 使用料及び賃借料	58,800
							計	2,123,808
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	1,385,000
							地方債	
							その他	738,808
							一般財源	
							計	2,123,808

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	03	08	がん検診事業経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	105,095,000						105,095,000	91,034,411
28年度	99,550,000						99,550,000	92,723,721
増減額	5,545,000		0		0	0	5,545,000	△ 1,689,310
<p>〔事業概要〕 がんの早期発見と正しい健康意識の啓発のため、がん検診を実施する。 健康増進法及びあきる野市の健康増進計画「めざせ健康あきる野21」に基づき、検診の周知を行うことによって受診を促進し、市民の健康の保持、増進を図る。</p> <p>〔事業実績等〕 健康課健康づくり係 4(1)～(6)のとおり(P233～234) 健康課が行う事業等で検診の周知を行うとともに、多くの市民が検診を受診できるように機会を設け、受診を促進することで、がんの早期発見と健康意識の啓発ができた。</p>							節の内訳	金額
							07 賃金	2,816,328
							09 旅費	14,298
							11 需用費	1,586,164
							12 役務費	4,582,798
							13 委託料	82,033,323
							20 扶助費	1,500
							計	91,034,411
							財源内訳	金額
							国庫支出金	1,669,000
							都支出金	972,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	88,393,411
							計	91,034,411

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	04	01	03	09	胃がん対策若年層ピロリ菌検診事業経費		健康課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	3,875,000						3,875,000	353,802	
28年度	0						0	0	
増減額	3,875,000		0		0	0	3,875,000	353,802	
<p>〔事業概要〕 胃がんの原因の8割を占めると言われるピロリ菌の感染を早期に発見し、除菌治療につなげることで、将来的な胃がん発症リスクの軽減を図るとともに、若年層への胃がんやピロリ菌に対する知識の向上と健康管理の意識付けをする。</p> <p>〔事業実績等〕 健康課健康づくり係 4(7)のとおり(P234) ピロリ菌感染検査の一次検査を実施するとともに、一次検査で陽性反応があった者に対し、ピロリ菌感染検査の二次検査に要する費用の一部を助成することにより、ピロリ菌の感染の早期発見・除菌につなげ、胃がん発症リスクの軽減と健康への意識の向上を図ることができた。</p>							節の内訳		金額
							11	需用費	28,005
							12	役務費	33,852
							13	委託料	291,945
							計		353,802
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		200,000
一般財源		153,802							
計		353,802							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課		
	04	01	04	03	環境政策一般経費		環境政策課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	3,080,000		1,288,000				4,368,000	3,934,579	
28年度	4,795,000		758,000			5,000	5,558,000	4,872,947	
増減額	△ 1,715,000		530,000		0	△ 5,000	△ 1,190,000	△ 938,368	
<p>〔事業概要〕 あきる野市環境基本条例に基づき策定した「環境基本計画」により、計画に沿った環境施策を推進する。 ＜事業の主な内容＞ ・環境審議会の運営 ・都市環境審議会の運営 ・環境委員会の運営(グリーンカーテンコンテスト等の事業実施を含む) ・環境に関する新たな普及啓発イベントの検討 ・市民への環境啓発のための周知事業の実施 ・港区環境交流事業の実施 ・環境白書の作成 など</p> <p>〔事業実績等〕 環境政策課環境政策係 1のとおり(P130~133) 環境に関する新たな普及啓発イベントの検討については、あきる野環境フェスティバル2018の開催に向け、必要な検討を行った。 環境白書の作成については、環境委員会との連携により、平成28年度あきる野市環境白書を作成した。 市民及び事業者との協働の下、第二次あきる野市環境基本計画に基づく各種施策を推進した。</p>							節の内訳		金額
							01	報酬	161,500
							08	報償費	335,597
							09	旅費	89,561
							11	需用費	793,263
12	役務費	109,340							
13	委託料	993,600							
14	使用料及び賃借料	144,418							
19	負担金補助及び交付金	4,500							
23	償還金利子及び割引料	1,288,000							
27	公課費	14,800							
計		3,934,579							
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		94,993
							地方債		
							その他		28,000
一般財源		3,825,836							
次年度精算額		△ 14,250							
計		3,934,579							

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	01	04	04	横沢入里山保全事業経費		環境政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	3,956,000						3,956,000	3,938,668
28年度	4,137,000						4,137,000	4,132,708
増減額	△ 181,000		0		0	0	△ 181,000	△ 194,040
<p>〔事業概要〕 横沢入地区は、五日市丘陵とそれに囲まれた盆地とからなる地域で、標高は約190mから310m程度である。 里山を構成する谷戸部は、草堂の入、宮田の入など七つの谷戸から構成され、谷戸頭から水が湧出し、細流となって中央で一つの流れとなり、秋川に注いでいる。丘陵部は馬蹄形の配置をなす特異な形状で、古くから植林が行われてきた地域である。 平成18年1月5日、東京都の指定第一号として、485,675.43㎡の区域が里山保全地域に指定された。都は、明るく開けた里山の景観を復元し、保全していくため、都民ボランティア、地域住民、農林業団体等で構成する協議会を設置し、保全事業を進めている。当市も協議会に参加するとともに、都からの受託事業として、施設等の管理を実施する。 ・施設の管理(トイレ清掃、設備点検、施設補修など) ・自然地の管理(支障木処理、パトロールなど)</p> <p>〔事業実績等〕 環境政策課環境政策係 2(4)のとおり(P133~134) 横沢入里山保全地域の適正な管理が図られた。</p>							節の内訳	金額
							11 需用費	241,458
							12 役務費	5,500
							13 委託料	3,691,710
							計	3,938,668
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	3,938,668
							地方債	
							その他	
							一般財源	
							計	3,938,668

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	01	04	05	河川及び園地の清掃に要する経費		生活環境課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	10,598,000						10,598,000	9,823,382
28年度	10,545,000						10,545,000	10,119,150
増減額	53,000		0		0	0	53,000	△ 295,768
<p>〔事業概要〕 生活環境の保全及び公衆衛生の向上のため、年2回、市内全域での一斉清掃を実施するとともに、年間を通じて河川・園地の清掃等を行う。</p> <p>〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 7(3)のとおり(P156) 市内全域を清掃する一斉清掃等の実施により、都市環境の保全に努めた。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	297,000
							11 需用費	311,746
							12 役務費	17,350
							13 委託料	9,184,986
							27 公課費	12,300
							計	9,823,382
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	4,464,720
							地方債	
							その他	
							一般財源	5,358,662
							計	9,823,382

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	01	04	07	ごみ不法投棄防止対策に要する経費		生活環境課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	2,653,000						2,653,000	2,455,766
28年度	2,655,000					△ 2,000	2,653,000	2,389,315
増減額	△ 2,000		0		0	2,000	0	66,451
<p>〔事業概要〕 市内の不法投棄防止対策のため、パトロール及び回収作業を委託する。また、不法投棄防止の看板を作成し、必要に応じ設置する。</p> <p>〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 7(2)のとおり(P156) 不法投棄防止看板作成 110枚 不法投棄を禁止する看板を設置するなど、不法投棄の抑制が図れた。</p>							節の内訳	金額
							11 需用費	2,516
							12 役務費	159,780
							13 委託料	2,293,470
							計	2,455,766
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	1,128,780
							一般財源	1,326,986
							計	2,455,766

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	01	04	52	郷土の恵みの森づくり事業経費		環境政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	5,139,000		30,000				5,169,000	4,089,695
28年度	4,179,000		6,803,000				10,982,000	10,836,081
増減額	960,000		△ 6,773,000		0	0	△ 5,813,000	△ 6,746,386
<p>〔事業概要〕 郷土の恵みの森構想に基づき、地元住民による昔道・尾根道補修等事業、景観整備・維持管理事業に対する交付金及びホテルの保全活動、里づくりへの補助金、交付金を拠出することにより、郷土の恵みの森づくりを推進する。</p> <p>〔事業実績等〕 環境政策課環境の森推進係 1、3、7、8のとおり(P137~138,140,144~146) 町内会・自治会等が主体となり取り組んでいる昔道や尾根道の補修、景観の整備に対する支援として、15の町内会・自治会等が実施する23の事業に交付金を交付した。また、ホテルの里づくり、保全活動においても4団体に補助金を交付、1団体に委託をして取組が行われ、郷土の恵みの森づくり事業が進められた。 また、「森っこサンちゃん」の幅広い活用の検討や着ぐるみ対応の支援などを行うため、市職員がボランティアで組織する「森っこサンちゃんサポーターズクラブ」が活動を行った。</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	10,000
							09 旅費	61,172
							11 需用費	122,263
							12 役務費	71,950
							13 委託料	387,600
							14 使用料及び 賃借料	59,130
							19 負担金補助 及び交付金	3,377,580
							計	4,089,695
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	2,389,385
							地方債	
							その他	
							一般財源	2,188,888
							次年度精算額	△ 488,578
							計	4,089,695

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	01	04	53	郷土の恵みの森づくり森林レンジャー経費		環境政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	15,596,000		250,000				15,846,000	15,392,546
28年度	18,560,000						18,560,000	18,012,979
増減額	△ 2,964,000		250,000		0	0	△ 2,714,000	△ 2,620,433
<p>〔事業概要〕 郷土の恵みの森構想に基づく森づくりをより具体的に進めるために組織した「森林レンジャーあきる野」は、地元住民との連携を基本に、町内会・自治会等が行う昔道や尾根道の補修、景観の整備等を地域と協働で実施している。また、市内の森林の整備状況や健全性、季節ごとの変遷、動植物の生息・生育状況などをきめ細かに調査・把握し、生物多様性あきる野戦略に基づく生物多様性保全条例の規定する希少野生動植物等の保全活動に取り組む。また、滝や沢、巨木といった地域活性化につながる地域資源の掘り起こしや活用方法の検討、森林の利用マナーの啓発も行うとともに、森とその周辺にある地域資源のもつ魅力を、市内外に向けて発信している。さらに、人と野生動物の棲み分けを目的とした、アニマルサンクチュアリの活動に取り組んでいる。また、森の子コレンジャーについてもあきる野市の自然と文化を守り引継ぎ、郷土愛を持った人材を育てることを目的とした活動に取り組むとともに、東京都緑の少年団に登録をしたことから、東京都から緑の少年団結成補助金が交付され、活動に必要な消耗品等の購入をした。また、平成30年に行われる全国育樹祭の関連行事へ協力をしていく。</p> <p>〔事業実績等〕 環境政策課環境の森推進係 2、4のとおり(P138~141) 1 地域との協働の森づくり 13回 2 市内小中学校の校外学習 11回 3 講演、研修等 18回 4 イベント等出展・解説 5回 5 森の子コレンジャー活動 15回(うち、全国育樹祭関連イベント1回) 森林レンジャーあきる野については、市内の森において四季を通じて動植物の生息・生育状況を含む森林の健全性及び整備状況の調査、滝や沢、巨樹・巨木などの地域資源の調査を活動当初より継続して取り組んでいる。これらの調査結果は、生物多様性地域連携保全活動計画に掲げる取組に活用しているとともに、広報への掲載や森林レンジャーあきる野新聞において、市内外へ向けて広く情報発信している。</p>							節の内訳	金額
							01 報酬	11,880,000
							04 共済費	1,667,138
							11 需用費	991,970
							12 役務費	50,140
							14 使用料及び 賃借料	790,098
							27 公課費	13,200
							計	15,392,546
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	1,119,286
							地方債	
							その他	8,115,377
							一般財源	6,354,064
							次年度精算額	△ 196,181
							計	15,392,546

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課							
	04	01	04	55	小宮自然体験学校運営事業経費		環境政策課							
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額						
29年度	15,033,000					65,000	15,098,000	14,538,644						
28年度	11,055,000						11,055,000	10,108,877						
増減額	3,978,000		0		0	65,000	4,043,000	4,429,767						
【事業概要】 子供達を中心に、自然とのふれあいや環境学習の場を提供することにより、心豊かな人間性を育むとともに、地域の活性化を図るため、平成24年度に開校した小宮ふるさと自然体験学校において、自然体験事業や自然環境教育活動を実施する。 また、コミュニティ施設を活用し、地域の人達などの憩いの場を提供する。							節の内訳	金額						
							01 報酬	7,713,384						
【事業実績等】 環境政策課環境の森推進係 5のとおり(P141) 1 自然体験事業 ・市主催の自然体験事業 13回 参加人数156人 ・市内小学校の自然体験事業 10回 参加人数817人 ・その他、学校等の自然体験事業 4回 参加人数97人 ・団体の自然体験事業 77回 参加人数1,251人 2 施設の貸出等 ・ふれあい交流事業 46回 参加人数761人 ・施設の貸出し 82件 利用人数1,167人 小宮ふるさと自然体験学校における自然体験・環境教育事業は、平成29年度から森林レンジャーあきる野の1人が校長に就任し、これまでの知識と経験、技術を活かし自然体験事業の充実を図った。また、平成27年度に制定したあきる野市小宮ふるさと自然体験学校の設置及び管理に関する条例に基づき、校庭、体育館及び各教室を各種団体が利用している。							04 共済費	1,116,457						
							07 貸金	2,738,820						
							08 報償費	14,000						
							11 需用費	1,955,425						
							12 役務費	121,688						
							13 委託料	624,639						
							14 使用料及び賃借料	26,508						
							16 原材料費	39,415						
							18 備品購入費	188,308						
							計	14,538,644						
							財源内訳	金額						
							国庫支出金							
							都支出金	449,370						
							地方債							
							その他	7,074,223						
							一般財源	7,087,236						
							次年度精算額	△ 72,185						
							計	14,538,644						

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課							
	04	01	04	57	生物多様性保全事業経費		環境政策課							
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額						
29年度	5,385,000		1,901,000			△ 65,000	7,221,000	6,322,791						
28年度	2,750,000					△ 5,000	2,745,000	1,826,312						
増減額	2,635,000		1,901,000		0	△ 60,000	4,476,000	4,496,479						
【事業概要】 平成20年6月施行の生物多様性基本法の趣旨に従い、あきる野市の貴重な自然を守り、活用するため、生物多様性あきる野戦略に基づき、事業を進める。 また、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の趣旨に則り、生態系への被害が確認されている特定外来生物であるアライグマや外来種であるハクビシンの捕獲を行う。捕獲事業については、市民及び自治会との協働により実施する。また、平成28年度から着手した外来植物対策については、分布状況のモニタリングを継続するとともに、市民との協働による駆除を実施する。 さらに、特定外来生物であるクビアカツヤカミキリにより、総合グラウンドを中心としたサクラに被害が生じていることから、同種への対策に着手する。 生物多様性の保全には、野生動植物の生息・生育状況の把握や制度構築、市民との協働が必要であるため、自然環境調査を継続するとともに、生物多様性保全条例の制定・周知、「あきる野市生きもの会議」の運営に取り組み、各種施策の展開を進める。 ・生物多様性保全条例の制定・周知 ・希少種リスト(あきる野市版レッドリスト)の作成 ・カントリーコードの検討 ・あきる野市生きもの会議の運営 ・自然環境調査の継続 ・市民との協働による外来種の分布状況の把握や駆除							節の内訳	金額						
							07 貸金	1,012,186						
							08 報償費	371,213						
							11 需用費	454,654						
							12 役務費	7,490						
							13 委託料	4,361,040						
							14 使用料及び賃借料	22,896						
							18 備品購入費	93,312						
							計	6,322,791						
							財源内訳	金額						
							国庫支出金							
							都支出金	3,498,345						
							地方債							
							その他	918,000						
							一般財源	2,266,287						
							次年度精算額	△ 359,841						
							計	6,322,791						
【事業実績等】 環境政策課環境政策係 3のとおり(P134~135) アライグマやハクビシン、外来植物を対象とした外来種対策を推進するとともに、あきる野市生きもの会議において希少種リスト(あきる野市版レッドリスト)の検討を行い哺乳類のレッドリスト(案)を取りまとめ、生物多様性あきる野戦略の推進及び生物多様性の保全が図れた。 また、クビアカツヤカミキリの対策については、総合グラウンドにおける防除委託及び、伐採により防除対策を実施した。														

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	01	04	58	産学官連携森づくり事業経費		環境政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	2,000,000						2,000,000	2,000,000
28年度	2,000,000						2,000,000	2,000,000
増減額	0		0		0	0	0	0
〔事業概要〕 郷土の恵みの森構想等に示す「地域との協働の森づくり」や「産学官連携の取組」として、菅生地区をモデル地区に、産学官が連携して里地里山の活性化事業として様々な取組を行うため、「あきる野菅生の森づくり協議会」を設置しており、この協議会に対して負担金を交付する。本協議会は、あきる野市、明星大学、NEC フィールディング株式会社、菅生町内会、あきる野青年会議所、西多摩マウンテンバイク友の会及びNPO法人ふるさとの森づくりセンターにより設置している。 〔事業実績等〕 環境政策課環境の森推進係 6のとおり(P141~144) 1 あきる野菅生の森づくり協議会の開催 2回 2 里地活性化事業 農産物の特産化の取組について、菅生野菜としてトマト、シイタケを中心に51種類を生産して販売をした。 3 里山活性化事業 (1)大沢地区のワークショップ(保全活動と育成)の実施 15回 (2)自然環境教育 ・菅生子どもの森広場活動 6回 ・子どもが主役のオオムラサキの森活動 10回 ・木こり講座 14回 ・親子で体験「シイタケのホダ木づくりと駒打ち体験」1回 ・親子で体験「マウンテンバイク体験教室」1回 産学官の連携による森づくり事業については、各主体の連携により様々な事業が実施されており、取組が進められている。また、各種の補助金の活用などの財源の確保にも取り組んでいる。							節の内訳	金額
							19 負担金補助及び交付金	2,000,000
							計	2,000,000
							財源内訳	金額
							国庫支出金 都支出金 地方債 その他 一般財源 次年度精算額	999,925 1,000,091 △ 16
計	2,000,000							

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	01	04	59	地球温暖化防止対策経費		環境政策課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	3,005,000		9,936,000				12,941,000	12,639,044
28年度	3,167,000						3,167,000	2,811,800
増減額	△ 162,000		9,936,000		0	0	9,774,000	9,827,244
〔事業概要〕 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき策定された「あきる野市地球温暖化防止対策実行計画」に基づき、市の全ての施設(市の実施する全ての事務事業)を対象に、用紙購入、ガソリン消費、光熱水費等について管理し、温室効果ガスの排出抑制を推進する。 また、平成26年度に策定された「あきる野市地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、市民、事業者と協働で地球温暖化対策を推進するとともにその支援を行う。 さらに、夏季の省エネに効果が期待される緑のカーテンの普及拡大を継続する。 ・温室効果ガス排出量の集計、分析 ・新エネルギー、省エネルギー機器設置費の補助 ・グリーンカーテンの普及拡大 〔事業実績等〕 環境政策課環境政策係 4のとおり(P135~136) 市施設を含む地球温暖化対策の推進が図られた。 また、第四次あきる野市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を策定した。							節の内訳	金額
							11 需用費	130,444
							13 委託料	10,875,600
							19 負担金補助及び交付金	1,633,000
							計	12,639,044
財源内訳	金額							
国庫支出金 都支出金 地方債 その他 一般財源	9,936,000 1,029,500							
計	12,639,044							

(単位:円)

科目	事業				事業名		主管課		
	04	01	05	01	公害対策に要する経費		生活環境課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	9,037,000						9,037,000	7,730,190	
28年度	8,093,000						8,093,000	7,057,997	
増減額	944,000		0		0	0	944,000	672,193	
【事業概要】 自然環境や工場等の現況を把握し、環境保全に役立てるため、秋川・平井川や工場等における水質分析調査及び大気環境調査を実施する。また、騒音・振動・悪臭などの公害から市民の生活環境を確保するため、市内の自動車騒音調査及び市民からの苦情箇所についての現地調査、環境基準を満たしているかの確認、超過した場合の指導等を行う。都内26市で組織する協議会にも参画し、公害防止に関する調査や情報交換、他市との広域的な連携を行う。							節の内訳		金額
【事業実績等】 1 公害に関する苦情 苦情件数 178件 2 水質分析調査 秋川・平井川、工場、ゴルフ場等の水質調査(54か所 延べ12回) 3 大気環境調査 道路沿道、大気中ダイオキシン等の環境調査(45か所 延べ8回) 4 採石場・事業所関連環境調査 3事業所で水質及び大気調査 各種環境調査を行い、環境基準を満たしているか確認したところ、ほとんどの項目で基準を満たしていた。 また、公害の苦情に関しては、現地調査及び指導等を行うことにより、市民の生活環境の確保が図れた。							09 旅費		49,944
							11 需用費		591,933
							12 役務費		25,070
							13 委託料		7,051,643
							14 使用料及び賃借料		2,000
							19 負担金補助及び交付金		3,000
							27 公課費		6,600
							計		7,730,190
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		4,901,000
							地方債		
							その他		39,100
							一般財源		2,790,090
							計		7,730,190

科目	事業				事業名		主管課		
	04	01	05	05	清流保全事業経費		生活環境課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	1,094,000						1,094,000	996,386	
28年度	1,037,000						1,037,000	965,124	
増減額	57,000		0		0	0	57,000	31,262	
【事業概要】 河川の浄化及び河川環境を保全することにより、良好な水質及び水量が確保された流水と水辺環境の景観を守り残すことを目的とする事業であり、河川の保全に関し深い関心と熱意を持つ者24人以内を清流保全協力員として委嘱し、協力員は、河川環境状況の調査、異常の通報、保全に係る提言及び啓発を行うとともに、河川における調査、研究、保全施策等に協力する。また、河川の水質等をより詳細に調査し、河川の現状を把握する。							節の内訳		金額
【事業実績等】 1 清流保全協力員活動 清流保全協力員 21人 2 湧水及び合流点の水質分析調査 生活環境課生活環境係 4(2)のとおり(P149) 調査地点 36か所 年1回実施 河川状況の把握ができ、水質の監視が行え、良好な水質の保全に努めた。							08 報償費		378,000
							11 需用費		44,474
							13 委託料		573,912
							計		996,386
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源		996,386
							計		996,386

科目	事業				事業名		主管課		
	04	01	06	51	秋川流域畜場組合の運営に要する経費		生活環境課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	102,915,000						102,915,000	102,915,000	
28年度	102,587,000						102,587,000	102,587,000	
増減額	328,000		0		0	0	328,000	328,000	
【事業概要】 秋川流域畜場組合の運営に要する経費のうち、市町村が負担すべき経費について、関係市町村で分担することにより、適正な事業の運営を行う。 負担額は、均等割、人口割、利用割から算出され、本市では約6.4割を負担している。							節の内訳		金額
【事業実績等】 生活環境課清掃・リサイクル係 8のとおり(P157) 秋川流域畜場組合により、適正な運営が行われた。							19 負担金補助及び交付金		102,915,000
							計		102,915,000
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源		102,915,000
							計		102,915,000

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	01	07	01	阿伎留病院企業団の運営に要する経費			健康課
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	856,127,000					856,127,000	856,127,000	
28年度	879,626,000					879,626,000	879,622,000	
増減額	△ 23,499,000		0	0	0	△ 23,499,000	△ 23,495,000	
<p>〔事業概要〕 公立阿伎留医療センターの運営に要する経費のうち、市町村が負担すべき経費について、関係市町村で分担することにより、地域医療の充実を図る。負担額は、均等割、人口割、利用割から算出され、本市では約75%を負担している。</p> <p>〔事業実績等〕 四半期ごとに支出 1期・2期 107,015,875円 3期～5期 214,031,750円 地域医療の充実を図るため、公立阿伎留医療センターの運営に要する経費のうち、市が負担すべき経費について、負担金として支出した。</p>						節の内訳	金額	
						19 負担金補助及び交付金	856,127,000	
						計	856,127,000	
						財源内訳	金額	
						国庫支出金		
						都支出金	243,500,000	
						地方債		
						その他		
						一般財源	612,627,000	
						計	856,127,000	

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	02	02	01	ごみ収集に要する経費			生活環境課
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	561,963,000				△ 139,000	561,824,000	549,321,589	
28年度	562,058,000				0	562,058,000	553,065,517	
増減額	△ 95,000		0	0	△ 139,000	△ 234,000	△ 3,743,928	
<p>〔事業概要〕 ごみの収集、運搬並びに指定収集袋の製造、配送及び販売に係る経費であり、ごみの出し方等の周知・理解を得て、市内の一般廃棄物を適正に処理する。</p> <p>〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 1(1)のとおり(P153) 市民への分別の徹底を周知し、委託業者により、適正な収集された。また、今年度から可燃・不燃・粗大ごみを西秋川衛生組に持込めるようになった。</p>						節の内訳	金額	
						11 需用費	4,792,932	
						12 役務費	29,437,296	
						13 委託料	515,091,361	
						計	549,321,589	
						財源内訳	金額	
						国庫支出金		
						都支出金	89,800,000	
						地方債		
						その他	233,681,610	
						一般財源	225,839,979	
						計	549,321,589	

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	04	02	02	02	西秋川衛生組合の運営に要する経費			生活環境課
区分	当初予算額		補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	857,933,000		△ 66,077,000			791,856,000	791,856,000	
28年度	682,273,000		△ 61,074,000			621,199,000	621,199,000	
増減額	175,660,000		△ 5,003,000	0	0	170,657,000	170,657,000	
<p>〔事業概要〕 西秋川衛生組合の運営に要する経費のうち、市町村が負担すべき経費について、関係市町村で分担することにより、ごみ及びし尿の適正な処理を行う。ごみ処理の負担額は、平等割、人口割、利用割から算出され、本市では約7割を負担している。し尿処理の負担額は、平等割、利用割から算出され、本市では約6割を負担している。</p> <p>〔事業実績等〕 西秋川衛生組合により、適正な運営が行われた。 生活環境課清掃・リサイクル係 5のとおり(P155) ごみ処理施設見学</p>						節の内訳	金額	
						19 負担金補助及び交付金	791,856,000	
						計	791,856,000	
						財源内訳	金額	
						国庫支出金		
						都支出金	229,800,000	
						地方債		
						その他		
						一般財源	562,056,000	
						計	791,856,000	

(単位:円)

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	02	02	03	ごみ減量化・資源化対策に要する経費		生活環境課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	28,968,000		95,000				29,063,000	27,372,602
28年度	29,394,000						29,394,000	28,080,051
増減額	△ 426,000		95,000		0	0	△ 331,000	△ 707,449
<p>〔事業概要〕 廃棄物の減量化、資源化の啓発のため、リサイクルフェアやポスター展の実施、ごみ情報誌(へらすぞう)の発行などを行う。また、資源集団回収の奨励、生ごみ堆肥化容器の購入費補助等を行うことにより、ごみの減量・資源化を促進する。</p> <p>〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 1(10)、6のとおり(P154~156) ごみ情報誌「へらすぞう」 21,500部発行 イベント等で市民に廃棄物の減量化、資源化を呼びかけ、ごみの減量・資源化活動が行えた。</p>							節の内訳	金額
							01 報酬	171,000
							08 報償費	25,134,200
							11 需用費	909,000
							12 役員費	9,397
							13 委託料	1,118,605
							19 負担金補助及び交付金	30,400
							計	27,372,602
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	27,372,602
							計	27,372,602

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	02	03	01	し尿収集に要する経費		生活環境課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	42,740,000					0	42,740,000	42,606,644
28年度	68,154,000					92,000	68,246,000	68,237,040
増減額	△ 25,414,000		0		0	△ 92,000	△ 25,506,000	△ 25,630,396
<p>〔事業概要〕 し尿汲取り世帯と工事用の仮設トイレ等について、市の責務としてし尿を収集し、処理施設である西秋川衛生組合のし尿施設に搬入する。</p> <p>〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 2のとおり(P155) 委託業者により、処理施設へ適正に収集・運搬された。</p>							節の内訳	金額
							11 需用費	60,264
							13 委託料	42,530,580
							19 負担金補助及び交付金	15,800
							計	42,606,644
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	10,400,000
							地方債	
							その他	5,903,100
							一般財源	26,303,544
							計	42,606,644

科目	款	項	目	事業	事業名		主管課	
	04	02	03	03	浄化槽清掃の助成に要する経費		生活環境課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	5,234,000					139,000	5,373,000	5,371,208
28年度	6,266,000					△ 92,000	6,174,000	4,976,310
増減額	△ 1,032,000		0		0	231,000	△ 801,000	394,898
<p>〔事業概要〕 し尿汲取り世帯との公平を保つため、浄化槽の清掃を行う設置者に対し、清掃料金軽減費を交付する。</p> <p>〔事業実績等〕 生活環境課清掃・リサイクル係 3のとおり(P155) 浄化槽清掃料金軽減費の交付により、住民負担の軽減を図り、浄化槽法に義務付けられている浄化槽の適正管理が図れた。</p>							節の内訳	金額
							11 需用費	33,048
							19 負担金補助及び交付金	5,338,160
							計	5,371,208
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	20,000
							一般財源	5,351,208
							計	5,371,208

(単位:円)

科目	款 項 目 事業				事業名			主管課	
	06	01	03	01	農業振興に要する経費			農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	2,289,000						2,289,000	2,126,013	
28年度	2,289,000						2,289,000	2,164,038	
増減額	0		0		0	0	0	△ 38,025	
<p>〔事業概要〕 農業者で構成する「あきる野市農業振興会」に各種事業の委託を行い、あきる野農業を推進するとともに、農業振興資金の利子補給金や関係市町村で構成する各種協議会の負担金を計上する。</p> <p>〔事業実績等〕 1 農業振興事業事業委託 農林課農政係 12(1)のとおり(P161) 2 農業振興資金利子補給金 農林課農政係 2(1)のとおり(P158) 3 各種協議会負担金 西多摩農業改良普及事業協議会負担金 43,000円 東京都農業構造改善事業推進協議会負担金 5,000円 都市農地保全推進自治体協議会負担金 20,000円</p>							節の内訳		金額
							09 旅費	27,345	
							11 需用費	4,601	
							13 委託料	2,000,000	
							19 負担金補助 及び交付金	94,067	
							計	2,126,013	
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源	2,126,013	
							計	2,126,013	

科目	款 項 目 事業				事業名			主管課	
	06	01	03	02	秋川ファーマーズセンター運営管理経費			農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	6,381,000						6,381,000	6,363,071	
28年度	6,679,000						6,679,000	6,663,712	
増減額	△ 298,000		0		0	0	△ 298,000	△ 300,641	
<p>〔事業概要〕 秋川ファーマーズセンターは、あきる野市の目指す地産地消型農業の拠点であり、市民等に新鮮で安全な農畜産物を供給することにより、農業経営の安定、農業従事者の確保、育成等の地域産業の総合的な振興を推進する。</p> <p>〔事業実績等〕 農林課農政係 3のとおり(P159) 市民等に新鮮で安心な農畜産物を提供することにより、農業経営の安定、農業従事者の確保、育成等の地域産業の総合的な振興が図られた。</p>							節の内訳		金額
							12 役務費	120,099	
							13 委託料	525,000	
							14 使用料及び 賃借料	5,717,972	
							計	6,363,071	
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他		
							一般財源	6,363,071	
							計	6,363,071	

科目	款 項 目 事業				事業名			主管課	
	06	01	03	03	市民農園に要する経費			農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	1,827,000						1,827,000	1,659,125	
28年度	1,626,000						1,626,000	1,434,205	
増減額	201,000		0		0	0	201,000	224,920	
<p>〔事業概要〕 市が管理運営する「あきる野市民農園」226区画を市民に貸し出し、技術指導員による土づくり、ナス・トマト等の野菜の植付けなどの現地講習会等を行い、自らの手で栽培した農作物の収穫の喜びと、農業への理解を深めてもらう。</p> <p>〔事業実績等〕 農林課農政係 2(2)のとおり(P158) 現地講習会等を実施し、自らの手で栽培した農作物の収穫の喜びと、農業への理解を深めてもらうことができた。</p>							節の内訳		金額
							07 賃金	1,009,800	
							09 旅費	19,486	
							11 需用費	345,363	
							12 役務費	20,244	
							13 委託料	197,680	
							14 使用料及び 賃借料	66,552	
							16 原材料費		
							計	1,659,125	
							財源内訳		金額
							国庫支出金		
							都支出金		
							地方債		
							その他	1,528,800	
							一般財源	130,325	
							計	1,659,125	

(単位：円)

科目	事業				事業名		主管課		
	06	01	03	04	新規就農者提案型支援事業経費		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	1,000,000						1,000,000	999,448	
28年度	1,500,000						1,500,000	728,290	
増減額	△ 500,000		0		0	0	△ 500,000	271,158	
<p>〔事業概要〕 新規就農者に対する就農支援として提案型による補助金を交付する。 あきる野市は、3つの直売所を中心に「地産地消型」事業を展開しているが、直売所の会員の高齢化による出荷量の減少が課題となっている。新たな担い手に魅力ある農業経営を支援することで、担い手不足と遊休農地の解消を推進する。</p> <p>〔事業実績等〕 農林課農政係 16のとおり(P164) 新たな担い手に魅力ある農業経営を支援することにより、経営の安定が図れ、経営拡大が図れた。また、合わせて耕作放棄地を貸し付けることにより、遊休農地の解消にもつながった。</p>							節の内訳		金額
							19 負担金補助 及び交付金		999,448
							計		999,448
							財源内訳		金額
							国庫支出金 都支出金 地方債 その他 一般財源		999,448
計		999,448							

科目	事業				事業名		主管課		
	06	01	03	08	獣害防止対策に要する経費		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	14,174,000						14,174,000	12,874,642	
28年度	8,265,000						8,265,000	8,215,224	
増減額	5,909,000		0		0	0	5,909,000	4,659,418	
<p>〔事業概要〕 農作物の被害を防ぐため、野生鳥獣の捕獲を行うとともに、野生生物が畑に侵入することを防止するための電気柵の設置、サルの追い払い及びイノシシ等の捕獲の委託などを行うことで、安心して農業生産ができる環境を作り、遊休農地の防止、生産性の向上など、農業経営の安定を進める。 平成29年度は、野生獣による農作物への被害対策として設置する電気柵の再整備を行うための補助金を計上する。</p> <p>〔事業実績等〕 農林課農政係 5のとおり(P159~160) 電気柵の設置、サルの追い払い及びイノシシ等の捕獲の委託などを行うことで、農作物の被害を防ぎ、遊休農地の防止、生産性の向上など、農業経営の安定を進めることができた。</p>							節の内訳		金額
							08 報償費		23,000
							09 旅費		28,566
							11 需用費		385,950
							13 委託料		7,004,400
14 使用料及び 賃借料		164,920							
16 原材料費		2,393,896							
18 備品購入費		240,000							
19 負担金補助 及び交付金		2,633,910							
計		12,874,642							
財源内訳		金額							
国庫支出金 都支出金 地方債 その他 一般財源		8,376,255							
計		4,498,387							
計		12,874,642							

(単位：円)

科目	款 項 目 事業				事業名			主管課	
	06	01	03	09	獣害防止対策共同研究事業経費			農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	2,496,000		2,592,000				5,088,000	4,733,926	
28年度	0						0	0	
増減額	2,496,000		2,592,000		0	0	5,088,000	4,733,926	
[事業概要] 中山間地域中心に里山の荒廃や、耕作放棄地の増加が進み、野生鳥獣の生息地が拡大し、農作物等への獣害が広がっている。獣害対策の更なる推進を図るため、平成28年9月に採択された農林水産省の補助事業(革新的技術開発・緊急展開事業)を活用して、共同研究機関を組織し、ドローン、赤外線サーモカメラ、軽量望遠分光カメラ及び画像分析を利用した野生鳥獣の生息状況把握を行う手法の開発並びに超音波センサーを利用した被害防止方策の実証研究を行う。 [事業実績等] 農林課農政係 15のとおり(P163) 農林水産省の研究開発支援事業である「革命的技術開発・緊急展開事業」として採択された「ドローンを活用した野生鳥獣の生息状況把握及び農作物被害防止方策に関する研究」の取組見に参画し、あきる野市内の西部山間地域の農作物被害を把握するため、農業者等へのアンケート、ドローンによる調査・実証研究を行なった。	節の内訳		金額						
	01 報酬	3,961,800							
	04 共済費	583,862							
	08 報酬費	31,950							
09 旅費	78,554								
11 需用費	77,760								
計	4,733,926								
財源内訳		金額							
国庫支出金									
都支出金									
地方債									
その他		4,733,944							
一般財源									
次年度精算額		△18							
計		4,733,926							

科目	款 項 目 事業				事業名			主管課	
	06	01	03	13	都市農業活性化支援事業経費			農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	48,170,000						48,170,000	45,541,000	
28年度	0						0	0	
増減額	48,170,000		0		0	0	48,170,000	45,541,000	
[事業概要] 意欲ある農業者に対して都市の有利性を活かした農業経営を強化するため、施設及び農業機械の導入を支援し、地域農畜産物の生産性、品質向上、付加価値化を実現する。また、市民等に新鮮で安全な農畜産物を1年を通して供給することで、地産地消型農業を推進する。 [事業実績等] 農林課農政係 20のとおり(P165) 市内の意欲ある認定農業者7名に対して、施設や農機具の導入を支援し、地域農畜産物の生産性、品質の向上、高付加価値化を実現した。また、市民等に年間を通して新鮮で安全な農畜産物を供給することが可能となった。	節の内訳		金額						
	19 負担金補助 及び交付金	45,541,000							
	計	45,541,000							
	財源内訳		金額						
国庫支出金									
都支出金		34,478,000							
地方債									
その他									
一般財源		11,063,000							
計		45,541,000							

科目	款 項 目 事業				事業名			主管課	
	06	01	04	01	畜産業振興に要する経費			農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額	
29年度	404,000						404,000	403,564	
28年度	404,000						404,000	402,376	
増減額	0		0		0	0	0	1,188	
[事業概要] 都市農業の中で、衰退化が進んでいる畜産業を振興し、地域住民に理解を得られる事業を展開する。このため、畜産公害、環境問題にも対処する薬剤購入費等の補助や巡回指導を行う。 [事業実績等] 農林課農政係 7のとおり(P160) 本事業を行うことにより、衰退化が進んでいる畜産業を振興し、畜産公害、環境問題にも対処することができ、地域住民に理解を得た。	節の内訳		金額						
	11 需用費	3,564							
	19 負担金補助 及び交付金	400,000							
	計	403,564							
財源内訳		金額							
国庫支出金									
都支出金									
地方債									
その他									
一般財源		403,564							
計		403,564							

(単位:円)

科目	事業				事業名	主管課		
	06	01	05	03		用排水路整備に要する経費	農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	51,822,000					270,000	52,092,000	51,497,000
28年度	5,000,000						5,000,000	4,984,960
増減額	46,822,000		0		0	270,000	47,092,000	46,512,040
<p>〔事業概要〕 農業用排水路に堆積した土砂の除去を行い、安定した流量を確保するとともに、周辺農地等への氾濫を防止し、農業生産の向上と農地等を保全する。 また、平成29年度より4か年にて、東郷前用水路の安定的な供給を図ることを目的として、雨間鳥居場会館の西側法面の改修工事を実施する。</p> <p>〔事業実績等〕 1 雨間東郷前地区法面改修工事 農林課農政係 9(2)のとおり(P161) 2 南郷用水堰災害復旧工事設計委託料 農林課農政係 18(2)のとおり(P164)</p>							節の内訳	金額
							13 委託料	2,553,120
							15 工事請負費	48,476,880
							19 負担金補助及び交付金	467,000
							計	51,497,000
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	46,286,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	5,211,000
							計	51,497,000

科目	事業				事業名	主管課		
	06	01	05	04		遊休農地の活用による地産地消推進事業経費	農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,610,000						1,610,000	1,343,911
28年度	1,610,000					△ 71,000	1,539,000	991,464
増減額	0		0		0	71,000	71,000	352,447
<p>〔事業概要〕 農業者の高齢化や後継者不足により、荒廃した農地を利用できるように再生し、意欲ある農業者との貸借を推進することで、遊休農地の解消と農産物の生産拡大を進め、市内の直売所に安定的に供給することを目指す。 また、市民と農業者との交流を深めるため、農地の散策、収穫体験などを通じて、食料生産現場への信頼感を向上させ、直売所の来客者・売上の増加を目指す。</p> <p>〔事業実績等〕 農業委員会事務局 12のとおり(P432)</p>							節の内訳	金額
							08 報償費	48,607
							13 委託料	1,295,304
							計	1,343,911
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	1,343,911
							計	1,343,911

科目	事業				事業名	主管課		
	06	01	05	05		田園景観保全事業経費	農林課	
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	240,000						240,000	235,759
28年度	294,000						294,000	276,275
増減額	△ 54,000		0		0	0	△ 54,000	△ 40,516
<p>〔事業概要〕 川沿いなどに広がる水田にレンゲソウ畑を復活させることにより、観光景観を創出するとともに、地力(田の生産能力)の向上を推進する。</p> <p>〔事業実績等〕 農林課農政係 13のとおり(P163)</p>							節の内訳	金額
							11 需用費	235,759
							計	235,759
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	235,759
							計	235,759

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	06	01	06	01		建設課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	34,120,000		△ 10,000,000		0	0	24,120,000	23,232,587
28年度	36,011,000		△ 5,400,000		0	0	30,611,000	29,678,472
増減額	△ 1,891,000		△ 4,600,000		0	0	△ 6,491,000	△ 6,445,885
【事業概要】 土地の戸籍とも言われる地籍(所有者、地積、地目、境界等)を明確にするため、毎年度一定区域を設定し、土地一筆地ごとの調査・測量を行い、その成果を登記に反映させるとともに、現地復元能力のある地図(公図)の備え付けを行う。 本成果は、道路用地の買収、道路工事、上下水道工事等の公共事業や分筆等の登記、土地売買等に活用され、土地所有者が土地を管理する上でも大いに活用され、課税も適正化する。また、大規模災害が発生した場合には復旧・復興が迅速化する。						節の内訳		金額
【事業実績等】 建設課地籍調査係 1のとおり(P307)						09 旅費	33,088	
						11 需用費	156,899	
						13 委託料	21,666,160	
						14 使用料及び賃借料	1,315,440	
						19 負担金補助及び交付金	61,000	
						計	23,232,587	
						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金	13,125,000	
						地方債		
						その他		
						一般財源	10,107,587	
						計	23,232,587	

科目	事業				事業名	主管課		
	06	01	08	02		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	7,455,000						7,455,000	4,785,619
28年度	5,994,000						5,994,000	4,630,540
増減額	1,461,000		0		0	0	1,461,000	155,079
【事業概要】 国内農業政策の緊急課題の1つである農業の担い手対策を推進するため、平成17年度に担い手育成総合支援協議会を設置した。引き続き協議会を活用し、認定農業者・新規就農者等担い手の育成・確保や経営改善、能力向上等について積極的に推進する。 また、国は、農業者の高齢化や後継者不足により、農業の担い手が不足しているため、青年(45歳未満)の就農意欲のある一定要件を満たした者を対象に、就農後の定着を図るために青年就農給付金を給付する。						節の内訳		金額
【事業実績等】 1 認定農業者等担い手育成総合支援協議会 農林課農政係 6(1)のとおり(P160) 協議会を2回開催し、認定農業者・新規就農者等担い手の育成及び確保や経営改善、能力向上が図れた。 2 青年就農給付金事業 農林課農政係 17のとおり(P164) 新規就農者2人に青年就農給付金を給付し、就農後の定着を図る手助けができた。						01 報酬	1,506,240	
						04 共済費	216,379	
						08 報償費	63,000	
						19 負担金補助及び交付金	3,000,000	
						財源内訳		金額
						国庫支出金		
						都支出金	3,031,000	
						地方債		
						その他		
						一般財源	1,754,619	
						計	4,785,619	

(単位：円)

科目	事業				事業名	主管課		
	06	02	02	02		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	4,959,000					△ 48,000	4,911,000	4,884,990
28年度	4,952,000					△ 223,000	4,729,000	4,727,170
増減額	7,000		0		0	175,000	182,000	157,820
[事業概要] 市有林の保育・間伐等の実施、市有林管理のための境界確認、市有林の貸付業務(契約更新事務等)等を行い、市が所有する森林の公益的機能を発揮させ、森林環境の整備を図る。 平成29年度における主な保育・間伐等の実施予定箇所は、戸倉地内の間伐工等7.3ヘクタール、高尾地内の大刈工等3.0ヘクタール等を施業する予定である。 平成26年度より導入した森林計測管理システムにより、市有林管理境界確認済箇所をGPS等を使用し、詳細な図面化を行い、情報管理・計画策定の効率化を図る。 市有林の貸付業務(契約更新事務等)については、平成29年度における契約更新は、丙種林が0件、乙種林が2件である。 [事業実績等] 農林課林務係 1のとおり(P166) 市有林境界調査は、森林調査員による森林計測管理システムの活用で管理図の作成を進めた。市直営林の管理育成は、現地調査の結果により施業面積は減少したものの、戸倉地内市有林の間伐等と高尾地内市有林の大刈を実施し、森林の整備を図った。	節の内訳		金額					
	01 報酬			1,375,470				
	11 需用費			47,728				
	12 役務費			201,532				
	13 委託料			3,260,260				
計			4,884,990					
財源内訳		金額						
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他								
一般財源				4,884,990				
計				4,884,990				

科目	事業				事業名	主管課		
	06	02	02	03		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	5,128,000						5,128,000	5,118,520
28年度	2,328,000						2,328,000	2,323,640
増減額	2,800,000		0		0	0	2,800,000	2,794,880
[事業概要] あきる野市が管理する林道及び作業道15路線、延長19kmの維持・補修工事施工により、林道を適切に維持・管理する。 [事業実績等] 農林課林務係 2(林道維持補修工事)のとおり(P166) 観光スポットが周辺にあり、ハイカーが多く通行する南沢線の崩土撤去や住民の通行路にもなっている石原線の路肩補修等を行い、通行者の安全を確保した。	節の内訳		金額					
	12 役務費			7,600				
	13 委託料			297,000				
	15 工事請負費			4,793,940				
	16 原材料費			19,980				
計			5,118,520					
財源内訳		金額						
国庫支出金								
都支出金				3,700,000				
地方債								
その他								
一般財源				1,418,520				
計				5,118,520				

科目	事業				事業名	主管課		
	06	02	02	07		農林課		
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	30,233,000						30,233,000	29,793,603
28年度	33,370,000					223,000	33,593,000	30,545,945
増減額	△ 3,137,000		0		0	△ 223,000	△ 3,360,000	△ 752,342
[事業概要] 手入れが行われず、荒廃が進むスギ・ヒノキの人工林の間伐を行い、森林の公益的機能を回復させる。 平成26年度からは、森林再生事業実施済森林を対象に2回目の間伐を希望者に対して行っている。 ・平成29年度森林間伐作業予定面積42ha(新規間伐作業予定面積15ha、2回目間伐作業予定面積27ha)	節の内訳		金額					
	03 職員手当等			283,634				
	07 貸金			348,213				
	09 旅費			55,540				
	11 需用費			201,147				
13 委託料			28,905,069					
計			29,793,603					
財源内訳		金額						
国庫支出金								
都支出金								
地方債								
その他				29,793,603				
一般財源								
計				29,793,603				

(単位：円)

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	06	02	02	10	枝打ち事業経費			農林課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	32,211,000						32,211,000	29,654,754
28年度	31,300,000						31,300,000	30,481,818
増減額	911,000		0		0	0	911,000	△ 827,064
〔事業概要〕 森林再生事業により間伐を実施した森林を対象に枝打ちを実施する。なお、平成28年度からは花粉対策ではなく、枝打ちで落とした枝により雨水を分散させ、かつ、土壌に緩やかに浸透させることで表土流出を防止し、弊害を解消することを目的としている。 ・平成29年度枝打ち作業実施予定面積19ha							節の内訳	金額
〔事業実績等〕 農林課林務係 4のとおり(P167) 本事業は、東京都との契約に基づき実施しており、当市は高い実施面積と予算執行率を継続してきている。平成29年度も、概ね予定面積を実施することができ、本事業の目的である森林の表土流出の防止等を図ることができた。							07 賃金	225,664
							13 委託料	29,429,090
							計	29,654,754
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	29,654,754
							一般財源	
							次年度精算額	
							計	29,654,754

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	06	02	03	01	林道整備事業経費			農林課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	89,797,000		△ 27,926,000				61,871,000	60,873,211
28年度	123,427,000		△ 6,824,000				116,603,000	115,489,028
増減額	△ 33,630,000		△ 21,102,000		0	0	△ 54,732,000	△ 54,615,817
〔事業概要〕 森林資源の高度利用を促進し、林業経営の安定及び適切な森林の維持管理を行うため、林道を開設する。また、林業の基盤整備を推進するため、林道の改良を行う。 <開設事業> ・林道鍾乳洞沢線 延長=200m 幅員=4m <改良事業> ・林道南沢線 付帯施設工事1箇所							節の内訳	金額
〔事業実績等〕 農林課林務係 2(林道維持補修工事を除く。)のとおり(P166) 鍾乳洞沢線においては、現地を精査した結果、計画延長を減じた終点箇所の方が集材に適した位置であることが判明したため、予算を減額補正し、林業経営の安定及び適切な森林の維持管理を行うための開設工事を行った。また、南沢線においては、林業の基盤整備を推進するための改良工事を行い、森林資源の高度利用の促進を図ることができた。							07 賃金	401,567
							11 需用費	238,744
							13 委託料	426,600
							15 工事請負費	59,806,300
							計	60,873,211
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	58,266,000
							地方債	
							その他	
							一般財源	2,607,211
							次年度精算額	
							計	60,873,211

科目	款	項	目	事業	事業名			主管課
	06	03	01	01	魚道維持管理経費			農林課
区分	当初予算額		補正予算額		継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計(予算現額)	支出済額
29年度	1,500,000						1,500,000	1,496,340
28年度	0						0	
増減額	1,500,000		0		0	0	1,500,000	1,496,340
〔事業概要〕 秋川の堰にある魚道は、アユ等の魚が遡上を行うために重要な役割を果たしている。生態系の面から見た河川の連続性を確保し、良好な河川環境を保つため、魚道の管理を委託する。							節の内訳	金額
〔事業実績等〕 農林課農政係 19のとおり(P164~165)							13 委託料	1,496,340
							計	1,496,340
							財源内訳	金額
							国庫支出金	
							都支出金	
							地方債	
							その他	
							一般財源	1,496,340
							計	1,496,340